

第 1 3 次 県 営 林 経 営 計 画 書

自 令和 8 年 4 月 1 日

計画期間

至 令和 1 3 年 3 月 3 1 日



鹿児島県環境林務部

目 次

I 県営林の概要

1 沿 革	1
(1) 県有林の沿革	1～ 4
(2) 県行造林の沿革	4
(3) 環境の森林の沿革	5
2 現 況	6
(1) 森林資源の構成	6～ 8
(2) 主林木の齢級構成	9～ 12
(3) 樹種別面積、蓄積、成長量	13
(4) 経営区分(地域振興局等別)県営林設定状況	14

II 経営の基本方針

1 背 景	15
2 経営の方針	15
3 整備の考え方	16

III 本計画の重点事項

IV 本計画事項

1 森林の施業の方法を特定すべき森林に関する事項	18
2 伐採、保育、林道・作業道等に関する事項	19
(1) 計画事項の概要	19
(2) 伐 採	20
(3) 造 林	22
(4) 保 育	23～ 27
(5) 林道、作業道等	28
3 保全区域及び特殊施業林に関する事項	29～ 30
4 林地保全に関する事項	31
5 森林の管理・保護に関する事項	31
6 労働力に関する事項	32
7 収支計画	33

V 県営林育林基準

1 立木の標準伐期齢に関する事項	34
2 保育施業の標準的な方法に関する事項	34～ 36

VI 前期計画の実行状況

1 前期計画の実行結果	37
2 前期計画期間年度別実績	38

VII 附 表

1 第 11 次計画の実行量と第 12 次計画量	39～ 41
2 県営林団地別面積	
(1) 普通財産	42～ 45
(2) 行政財産	46
3 県有林・県行造林・環境の森林別、面積・蓄積別齢級配置表	47～ 54

別冊

県営林森林簿

I 県営林の概要

1 沿革

(1) 県有林の沿革

本県では、県の特産品であった樟脳の原料であるクスの造林を積極的に奨励するため、明治36年に「鹿児島県模範林設定方法」を制定し、旧西之表町（西之表市）、旧山田村（姶良市）、旧鹿屋町（鹿屋市）に樟脳模範林377haを設定したのが、県有林の始まりである。

以後、大正5年の大正天皇即位の大典を記念し、基本財産の造成と林業経営の模範林として「記念模範林設定方法」を定め、慈恵救済基金により、旧姶良郡福山町・敷根村一帯の国有林の払下げを受け、当時ほとんど原野と広葉樹林であったところに大正4年から同15年まで林種転換による造林長期計画を樹立し造林を推進した。

さらに、昭和19年中種子（中種子町）、昭和30年牧園（霧島市）、高隈（鹿屋市）、岸良（肝付町）、昭和38年万九郎（肝付町）、昭和39年六郎館（肝付町）、昭和43年姫門（肝付町）、昭和46年甫与志（肝付町）、昭和47年上平川（さつま町）、昭和51年犬山（出水市）、昭和54年市成（鹿屋市）、昭和57年紫尾山（出水市）、昭和58年山志比（出水市）の各県有林を購入している。

また、昭和45年出水市上鯖淵の県立出水工業高校学有林地と昭和46年西之表市今年川の県農業試験場熊毛支場林地が林務部に所管換されている。

そのほか、大正12年郡制廃止とともに旧曾於郡有林が志布志移管林として、また、旧肝属郡有林が大姶良移管林としてそれぞれ県に移管されており、現在県有林の面積は県有林3,045haと移管県有林205haを合わせて3,251haとなっている。

その状況は、次表県有林概況のとおりである。

○ 県有林の概況

区分 団地名	設定年度	面積 (ha)	管 理 の 沿 革
伊 関 (西之表市)	明治 3 8 年	92.46	クス造林の模範を示す目的で町有林を購入し、クス 2、マツ 8 の割合で造林を行い S 29～30年に伐採した。跡地は S 30年からマツを主体に適地にはスギを植栽し現在に至っている。
福 山 (霧島市)	大正 5 年	旧国分市 379.45 旧福山町 105.85 小計 485.30	恩賜金並びに大正天皇即位の大典を記念する慈恵救済基金で大正 5 年に国有林を購入し大正 4 年に「記念模範林設定方法」を設けて管理経営を行う。大正 5 年に管理事務所を旧福山町佳例川に設置し、その後 S 51年現在地（霧島市国分上之段）に新築移転して以降、職員を駐在している。購入当時は広葉樹であり逐次製炭原木として、跡地にはスギを主体に造林がなされ、S 26年度から毎年主伐を行い、県の大きな収入源となり、一般民有林の模範林として育成されつつある。平成 2 年度からは職員の駐在を廃止し、非常勤の県有林管理専門員が置かれている。
中種子 (中種子町)	昭和 1 9 年	30.81	伊関県有林の払下げの代替地として中種子町から S 19年に買収し、計画的に拡大造林をした。主体はスギの造林地である。
〔 牧園 霧島市 湧水町 〕	昭和 3 0 年	霧島市 140.12 湧水町 11.35 小計 151.47	国有林野整備臨時措置法（S 26.6.23付け法律第 247 号）により国有林を購入する。S 31年に事務所を設置し、職員を常駐させ、拡大造林を行う。造林計画の終了とともに、S 40年に事務所を廃止し、県営林管理補助員（看守人）をおき県庁主務課管理となった。ヒノキ造林を主体に経営がなされてきた。
高 隈 (鹿屋市)	昭和 3 0 年	鹿屋市 52.17 旧輝北町 138.57 小計 190.74	国有林野整備臨時措置法により国有林を購入する。S 31年に事務所を設置し、職員を常駐させ拡大造林を行った。造林計画の終了とともに、S 40年に事務所を廃止し、県営林管理補助員（看守人）をおき県庁主務課管理となった。スギ造林を主体に経営がなされてきた。
内之浦(岸良) (肝付町)	昭和 3 0 年	196.83	国有林野整備臨時措置法により国有林を購入し、拡大造林を実施するために S 31年に事務所を開設する。主としてスギ造林を S 50年頃までに終了している。昭和 51年度から内之浦地区 5 県有林（岸良、万九郎、姫門、甫与志、六郎館）の名称を一括内之浦県有林として、各団地を管理している。平成 9 年度からは、職員の駐在を廃止し、非常勤の県有林管理専門員 2 名より管理経営に当たっている。
内之浦(万九郎) (肝付町)	昭和 3 8 年	737.52	S 38年に興国人絹パルプ株式会社有林を購入するとともに、S 42年に旧末吉町南之郷の個人 4 名から購入し、広葉樹を処分して計画的に拡大造林を行った。なお、昭和 52 年 6 月 1 日付鹿児島県告示第 712 号をもって標高 700 メートル以上の区域 116ha が万九郎県自然環境保全地域に又同じ区域が保健保安林に指定されている。

区分 団地名	設定年度	面積 (ha)	管 理 の 沿 革
内之浦(六郎館) (肝付町)	昭和 3 9 年	353.39	日本パルプ工業株式会社有林 S 39年に購入したが、散生粗悪林が多く購入と同時に拡大造林を実施した。S 41年に職員を配置し翌 S 42年には、事務所を旧田代町に設置したが S 59年に内之浦に移転し、一括して管理経営に当たっている。
内之浦(姫門) (肝付町)	昭和 4 4 年	202.55	鹿児島県木材事業協同組合連合会から S 44年に購入して、拡大造林を行った。
内之浦(甫与志) (肝付町)	昭和 4 6 年	173.80	旧末吉町南之郷の個人 4 名から S 46年に購入して、拡大造林を行った。
今年川 (西之表市)	昭和 4 6 年	29.72	県農業試験場熊毛支場管理の今年川県有林を林務部に所管換で受け入れた。マツ造林を主体に一部スギ造林を実施した。鹿児島市が 2.75ha を借受けてコアラの飼料としてユーカリを植栽している。
上平川 (さつま町)	昭和 4 6 年 昭和 5 4 年	13.99	S 48年旧宮之城町上平川字有林の 12.30ha を購入し、低質広葉樹のため拡大造林を行い、S 50年に終了した。さらに、S 54年に大蔵省南九州財務局から 1.69ha を購入した。
犬山 (出水市)	昭和 5 1 年	96.03	出水市武本の個人から S 51～52年にかけて購入し、拡大造林を行った。
上鯖淵 (出水市)	昭和 5 1 年	5.76	県立出水工業高等学校の学有林を S 45年に林務部に所管換と同時にヒノキの植栽を行った。
市成 (鹿屋市)	昭和 5 5 年	164.71	輝北町農事組合法人、市成牧野組合及び個人 1 2 名から購入し計画的に拡大造林を行った。うち 19.12ha は鹿児島県森林整備公社との分収林である。分収林以外の管理は、福山県有林と合わせて行っている。
紫尾山 (出水市)	昭和 5 7 年	93.78	出水市武本の個人から S 57年に購入して拡大造林を行った。県営林管理補助員(看守人)を置き紫尾山県行造林と併せて管理している。
山志比 (出水市)	昭和 5 8 年	26.25	鹿児島市桜ヶ丘の個人 2 名から、S 58年に購入し拡大造林を行った。県営林管理補助員(看守人)を置き管理している。
志布志 移管林 (志布志市)	大正 1 5 年	150.78	旧曾於郡有林であったものが郡制廃止に関する法律(大正 10 年 4 月 12 日法律第 63 号)に基づき郡制が廃止され、大正 12 年に県に移管された。S 36年度までは県庁主務課で管理してきたが、S 40年度に大隅農林事務所(現在は大隅地域振興局)に管理を移し現在に至っている。拡大造林によりスギ、ヒノキに樹種転換されている。

区分 団地名	設定年度	面積 (ha)	管 理 の 沿 革
大始良 移管林 (鹿 屋 市)	大正 1 5 年	54.68	旧肝付郡有林であったものが郡制廃止に関する法律に基づき郡制が廃止され、大正12年に県に移管された。S 36年度までは県庁主務課で管理して来たが、S 40年度鹿屋農林事務所(現在の大隅地域振興局)に管理を移し現在に至っている。S 51年～55年度までにクヌギ造林を14.73ha実施し残りは全て低質広葉樹林である。S 40年から平成14年まで一部岩石処分も行っている。
合 計		3,250.56 (15団地)	※平成19年度から福山、市成及び内之浦県有林の森林整備業務等は、各地域振興局で実施(別途県有林管理専門員(令和2年度から県有林管理員)を配し管理を実施)

注) 内之浦県有林は1団地としてカウントする。

注) 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

※面積は、R8.4.1現在

(2) 県行造林の沿革

県行造林は、県の基本財産の造成と地域林業の振興を図ることを目的とし、併せて土地所有者に対する分収金の交付による地域経済の発展を図ることを期待して始めたものである。昭和4年以降は、市町村有林野を対象に昭和御大典記念造林を、昭和16年以降は、民有林の未立木地を対象に紀元2,600年記念造林の設定を図った。その後、昭和33年「分収造林特別措置法」に基づいた新県行造林が設定された。

県行造林の概況は次のとおりで、面積は現在約1,592haである。

○ 県行造林の概要

事業名称	契約年月日	契約団地数	面積 (ha)	分収割合		契約期間
				県	相手方	
昭和御大典	S17. 3. 1 変更 R 4. 2. 21	1	10.00	5	5	100ヶ年
紀元2600 年記念	S16. 3. 1～ S28. 6. 13 変更 S36. 4. 1～ R 6. 2. 1	8	121.24	6	4	63～102ヶ年
新県行	S19. 4. 1～ H 1. 12. 5 変更 S38. 4. 1～ R 7. 12. 3	83	1,460.57	6 (九州森林管理局) 8又は7	4 2又は3	45～91ヶ年
計		92	1,591.80			

注) 四捨五入の関係で計と内訳の計は一致しない。

※面積は、R8.4.1現在

(3) 環境の森林の沿革

本県においては、平成5年の集中豪雨、台風による未曾有の災害を契機として、災害に強い県土づくり、森林づくりが強く要請されたことから、不在村所有や高齢化等により管理不十分な森林について、水源の涵養機能及び山地災害防止機能などの公益的機能の回復向上を図るとともに、教育・文化活動の場としての活用を図る目的で、平成9年度から平成14年度に購入した森林であり、行政財産として管理している。

購入後は、長伐期施業や複層林施業などを実施しながら、「安らぎのある快適な環境の形成」、「災害に強い県土づくり」を推進していくためのモデル林として整備している。

環境の森林の概況は次のとおりで、現在8流域、約637haである。

○ 環境の森林の概要

○鹿児島県の森林の概要					
流域名	所在地		団地名	面積 (ha)	購入年度
甲突川	鹿児島市	(郡山町)厚地	池之迫	9.69	H9
			臼田	14.46	H9～H11
			秋吉 (※)	7.34	H9～H10
			大平	7.28	H13
		(郡山町)油須木	上ノ原	6.88	H9～H10
		(郡山町)川田	大谷	10.00	H9
		(郡山町)郡山	瀬戸	18.77	H9. H11
			上ノ丸	6.36	H10～H11
			中原山	7.41	H11～H12
			黒岩	5.31	H11
		(郡山町)東俣	小原	19.61	H10. H12
			芝ヶ迫	6.49	H10
			餅ヶ尾	6.49	H10. H12
			秋吉 (※)	6.48	H9～H10
小計			13 団地	132.57	
川内川	さつま町	(宮之城町)舟木	早谷	9.41	H9
	薩摩川内市	(川内市)百次町	百次	18.50	H12
	伊佐市	(大口市)小木原	北平Ⅰ	5.61	H9
			北平Ⅱ	4.46	H12
	湧水町	(栗野町)恒次	瀧ノ上	18.36	H10
			兼松	14.26	H12～H13
小計			6 団地	70.60	
万之瀬川	南九州市	(知覧町)郡	藤之尾	12.16	H11～H13
小計			1 団地	12.16	
天降川	霧島市	(横川町)中ノ	堂山	7.16	H9
		(国分市)重久	関	4.84	H9
		(隼人町)嘉例川	掘切	11.56	H11
小計			3 団地	23.56	
別府川	姶良市	(姶良町)北山	牟田山	15.53	H10～H11
		(姶良町)寺師	寺師	9.51	H12
小計			2 団地	25.04	
菱田川	鹿屋市	(輝北町)市成	市成	11.18	H12
小計			1 団地	11.18	
大淀川	曾於市	(財部町)北俣	黒棚	5.92	H14
小計			1 団地	5.92	
島嶼	中種子町	(中種子町)納官	納官牧川	246.83	H13
		(中種子町)牧川		109.12	H13
小計			1 団地	355.95	
(8流域)	計		28 団地	637.01	

注) 四捨五入の関係で計と内訳の計は一致しない。

(購入時：638.32ha)

※面積は、R8.4.1現在

※「秋吉」は同一団地で管理

2 現 況

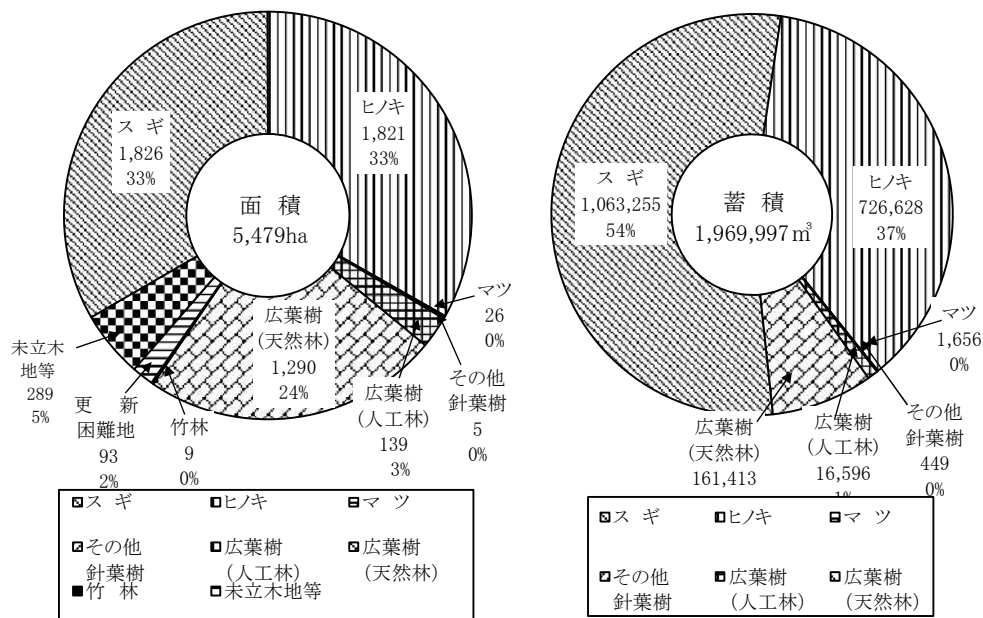
(1) 森林資源の構成

県営林の総面積は5,479haで、蓄積は1,970千 m^3 である。

県内民有林面積439,977haの1.2%で、蓄積は121,172千 m^3 の1.6%を占めている。

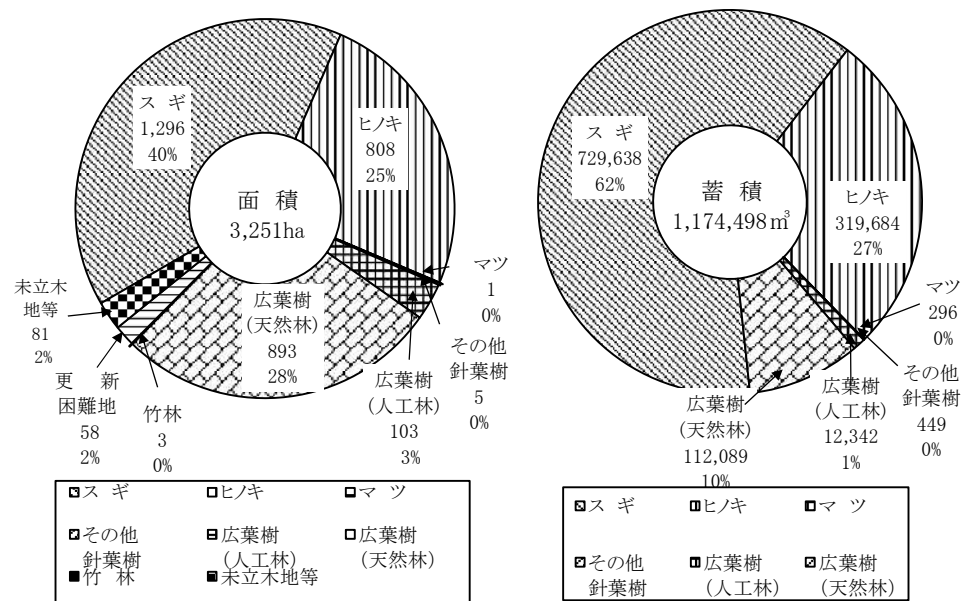
人工林率は69%で、樹種別資源の構成は、次図表のとおりである。

※グラフ中の数値は小数点以下四捨五入により計は一致しない。



区 分	スギ	ヒノキ	マツ	その他 針葉樹	広葉樹 (人工林)	人工林計	広葉樹 (天然林)	竹 林	更 新 困難地	未立木地等	計
面積(ha)	1,825.83	1,820.46	7.09	5.45	138.59	3,797.42	1,290.06	9.36	93.11	289.41	5,479.36
割合(%)	33	33	0	0	3	69	24	0	2	5	100
蓄積(千 m^3)	1,063,255	726,628	1,656	449	16,596	1,808,584	161,413	0	0	0	1,969,997
割合(%)	54	37	0	0	1	92	8	0	0	0	100

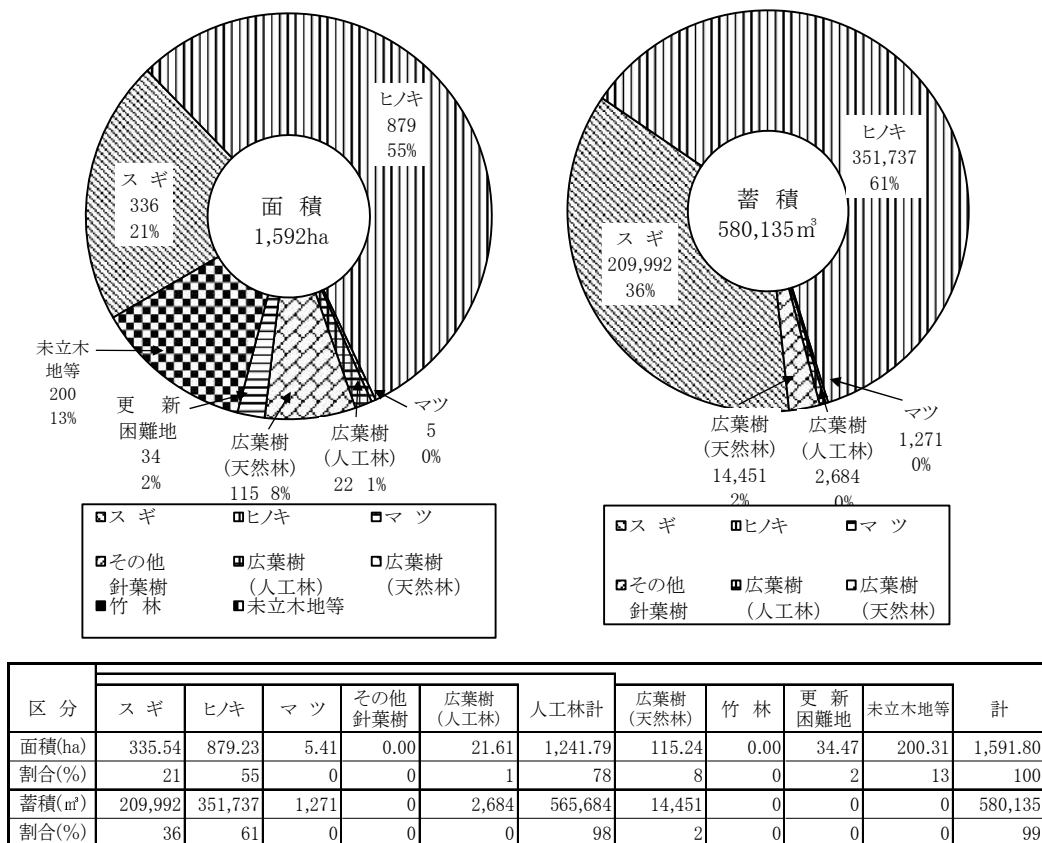
ア 普通財産 (ア) 県有林



区 分	スギ	ヒノキ	マツ	その他 針葉樹	広葉樹 (人工林)	人工林計	広葉樹 (天然林)	竹 林	更 新 困難地	未立木地等	計
面積(ha)	1,295.78	807.95	1.29	5.45	103.35	2,213.82	895.67	2.60	57.79	80.69	3,250.56
割合(%)	40	25	0	0	3	68	28	0	2	2	100
蓄積(千 m^3)	729,638	319,684	296	449	12,342	1,062,409	112,089	0	0	0	1,174,498
割合(%)	62	27	0	0	1	91	10	0	0	0	100

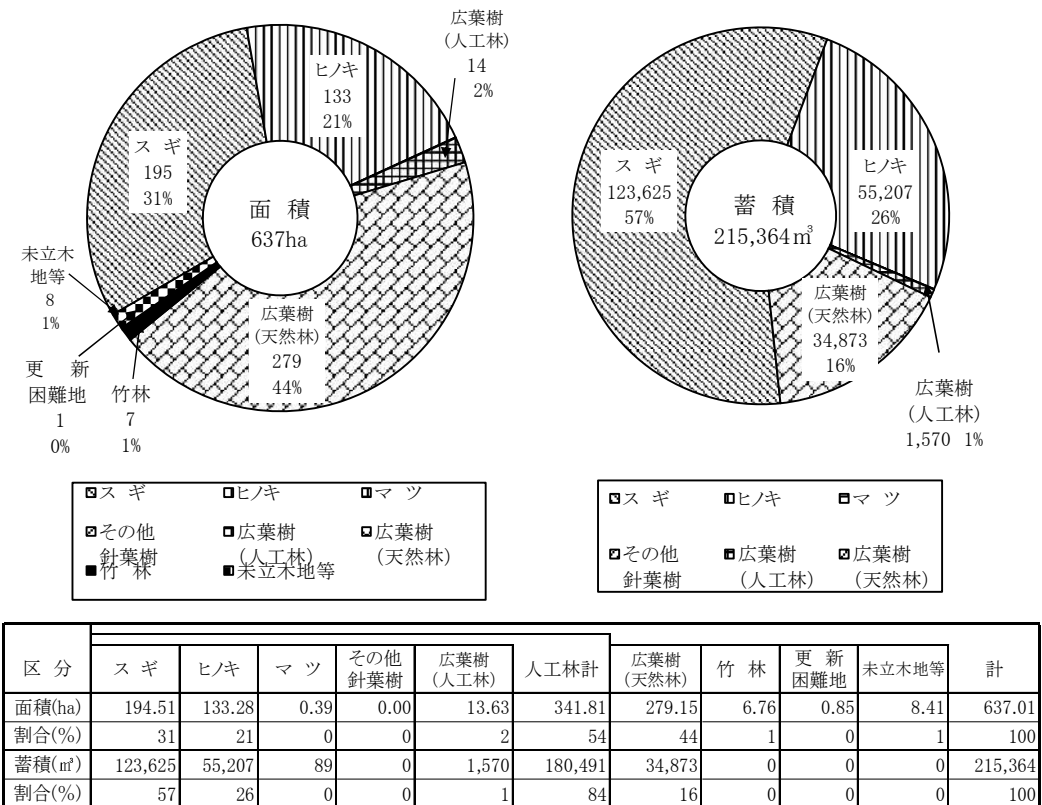
注) 四捨五入の関係で計と内訳の計は一致しない。

(イ) 県行造林



注) 四捨五入の関係で計と内訳の計は一致しない。

イ 行政財産
環境の森林



注) 四捨五入の関係で計と内訳の計は一致しない。

森林資源の構成

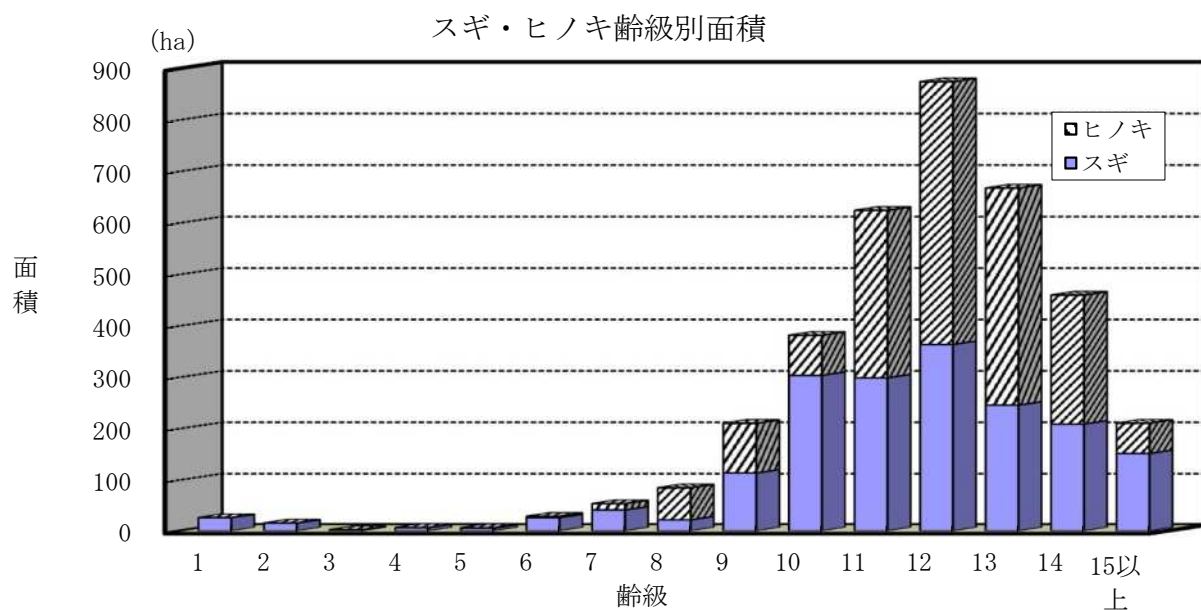
(単位:面積;ha、蓄積;m³、成長量;m³)

区分 ／ 県有 ／ 県行別	人			工 林				天 然 林			計			竹 林		無立木地		合 計		人工林率 %			
	針 葉 樹			広 葉 樹				広 葉 樹			面 積	蓄 積	年 間 成長量	面 積	蓄 積	年 間 成長量	面 積	蓄 積	面 積		蓄 積		
	面 積	蓄 積	年 間 成長量	面 積	蓄 積	年 間 成長量	面 積	蓄 積	年 間 成長量	面 積												蓄 積	年 間 成長量
普 通 財 産																					68		
県有林	2,110	1,050,067	16,481	103	12,342	60	896	112,089	76			3,109	1,174,498	16,617	3		58	81	3,251	1,174,498			
県行造林	1,220	563,000	8,165	22	2,684	5	115	14,451	6			1,357	580,135	8,176	0		34	200	1,592	580,135	78		
計	3,331	1,613,067	24,646	125	15,026	65	1,011	126,540	82			4,467	1,754,633	24,793	3		92	281	4,842	1,754,633	71		
県有林 (環境の森林)	328	178,921	2,404	14	1,570	13	279	34,873	23			621	215,364	2,440	7		1	8	637	215,364	54		
合計	3,659	1,791,988	27,050	139	16,596	78	1,290	161,413	105			5,087	1,969,997	27,233	9		93	289	5,479	1,969,997	69		

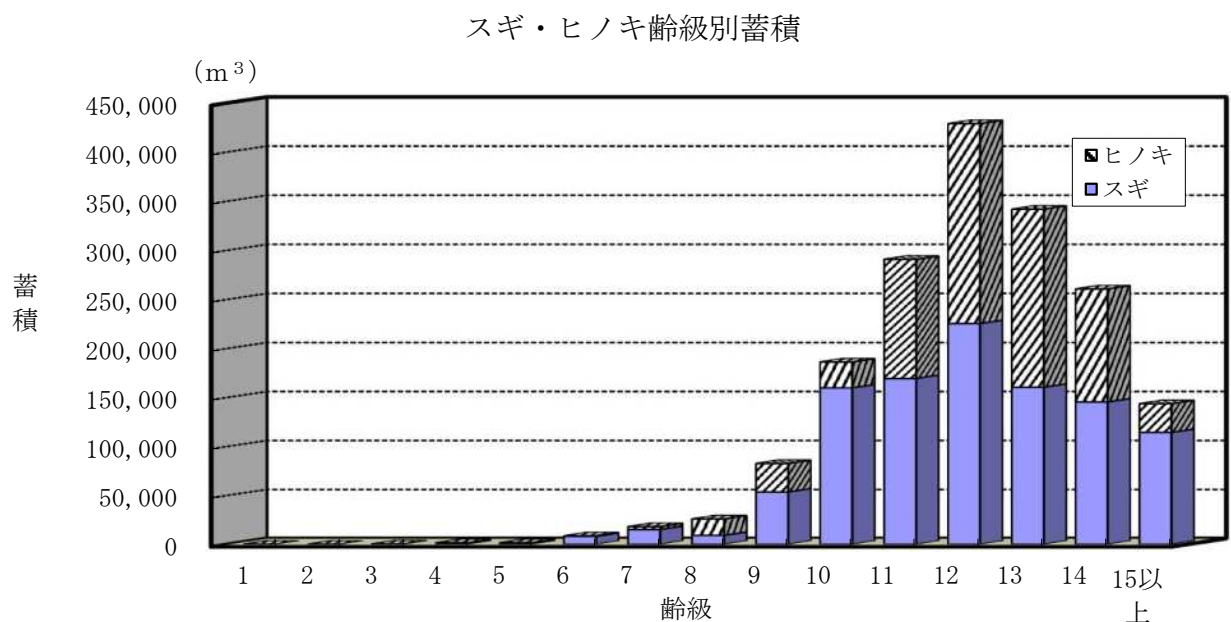
注1:年間成長量は、本計画期間の平均成長量見込み。
注2:未立木地等には、道路、貸付地及び立木処分地が含まれる。
注3:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 主林木の齢級構成

主林木のスギ・ヒノキ林分は、12齢級(873ha)がピークとなり、9齢級以下の要整備林分が12%を占めている。

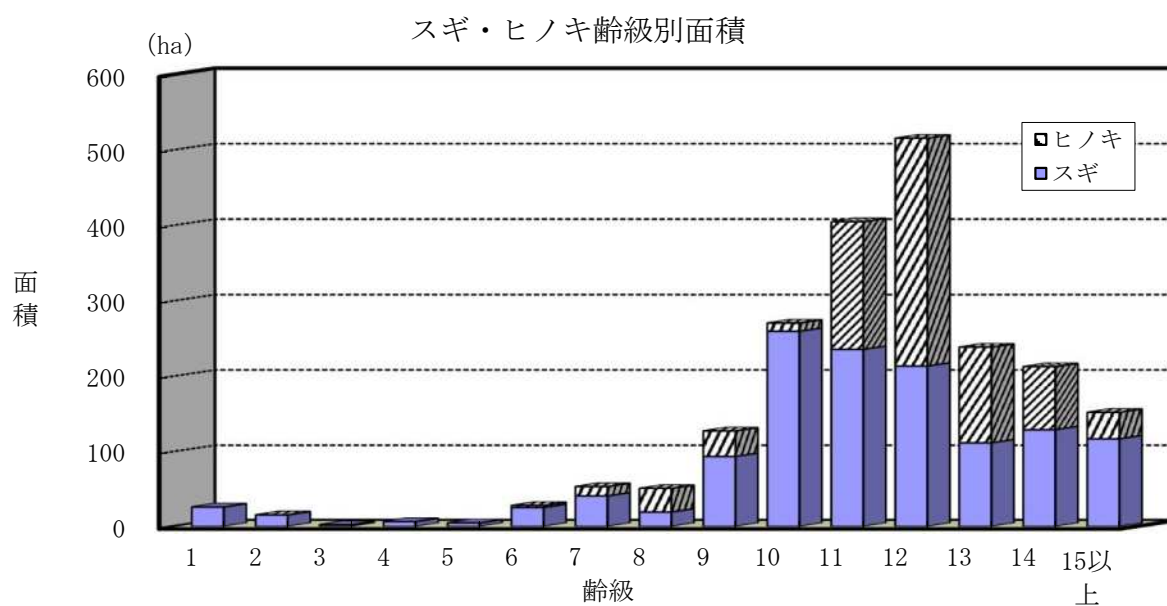


齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ	25.95	15.44	2.40	6.56	5.66	25.88	40.92	21.71	112.90	303.00	298.21	363.16	244.96	208.13	150.95	1,825.83
ヒノキ					0.57	2.70	12.37	62.37	96.74	78.00	325.51	510.21	421.94	251.16	58.89	1,820.46
計	25.95	15.44	2.40	6.56	6.23	28.58	53.29	84.08	209.64	381.00	623.72	873.37	666.90	459.29	209.84	3,646.29

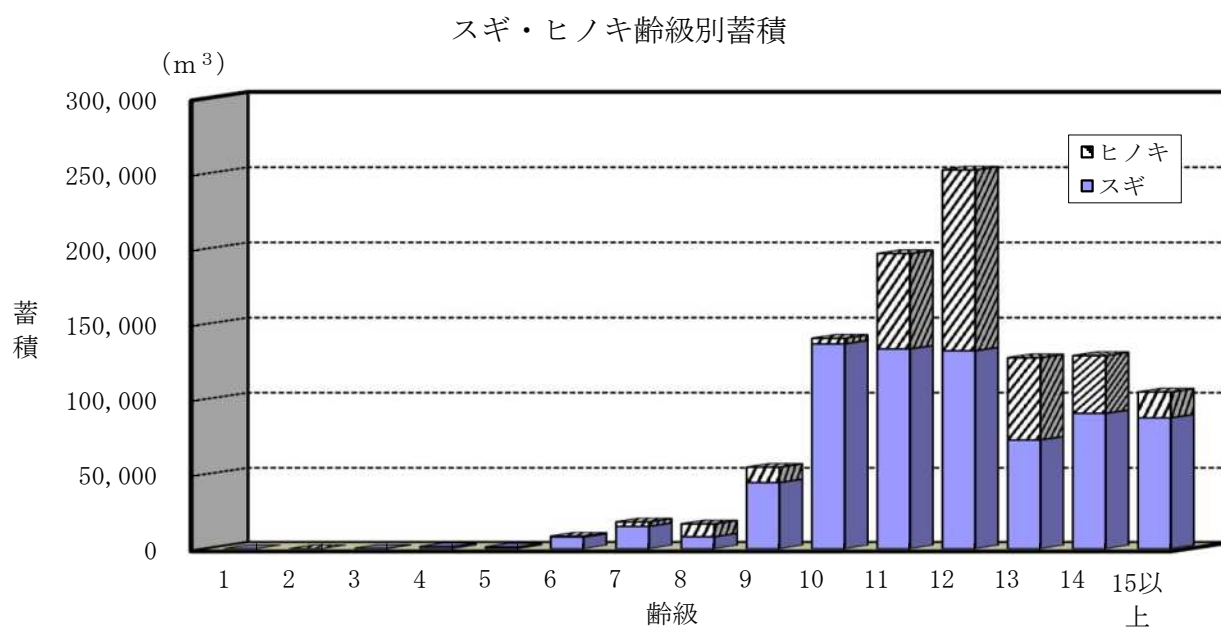


齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ			300	1,442	1,473	8,093	15,122	9,137	53,467	159,696	169,327	225,323	160,289	145,355	114,231	1,063,255
ヒノキ					93	531	2,932	16,722	29,058	26,422	121,412	203,476	181,448	115,216	29,318	726,628
計			300	1,442	1,566	8,624	18,054	25,859	82,525	186,118	290,739	428,799	341,737	260,571	143,549	1,789,883

ア 普通財産
(ア) 県有林



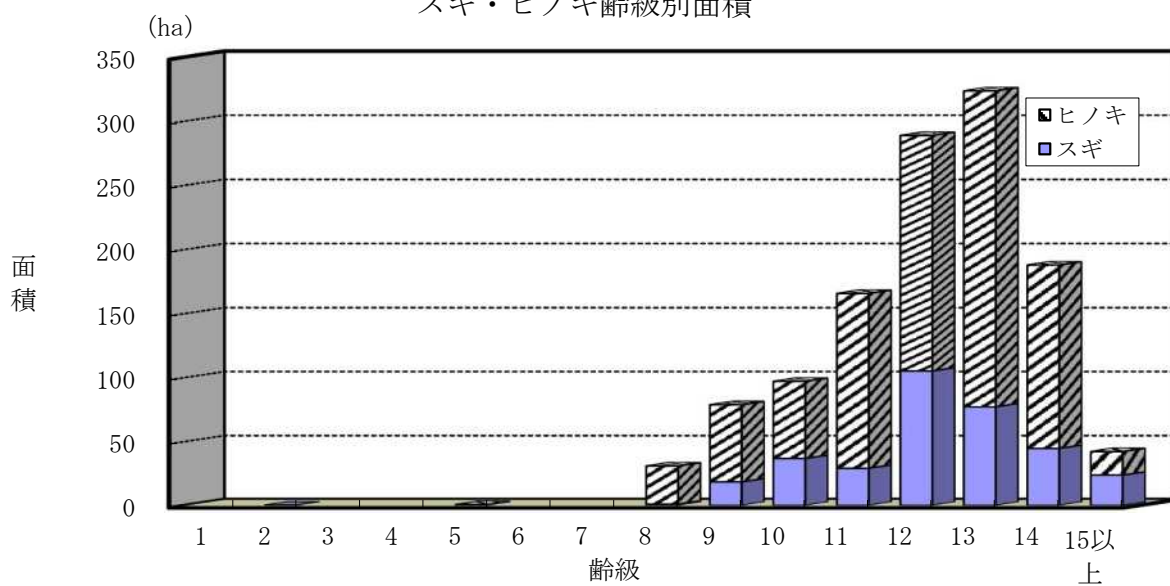
齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ	25.81	15.31	2.40	6.56	4.74	25.16	40.55	19.21	93.00	259.10	235.13	212.90	111.04	128.50	116.37	1,295.78
ヒノキ						2.70	12.37	31.27	33.82	10.88	169.16	302.06	127.02	83.58	35.09	807.95
計	25.81	15.31	2.40	6.56	4.74	27.86	52.92	50.48	126.82	269.98	404.29	514.96	238.06	212.08	151.46	2,103.73



齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ			300	1,442	1,222	7,875	14,989	8,074	44,134	136,508	133,138	131,936	72,532	90,214	87,274	729,638
ヒノキ						531	2,932	8,522	10,213	3,687	63,386	120,155	54,705	38,428	17,125	319,684
計			300	1,442	1,222	8,406	17,921	16,596	54,347	140,195	196,524	252,091	127,237	128,642	104,399	1,049,322

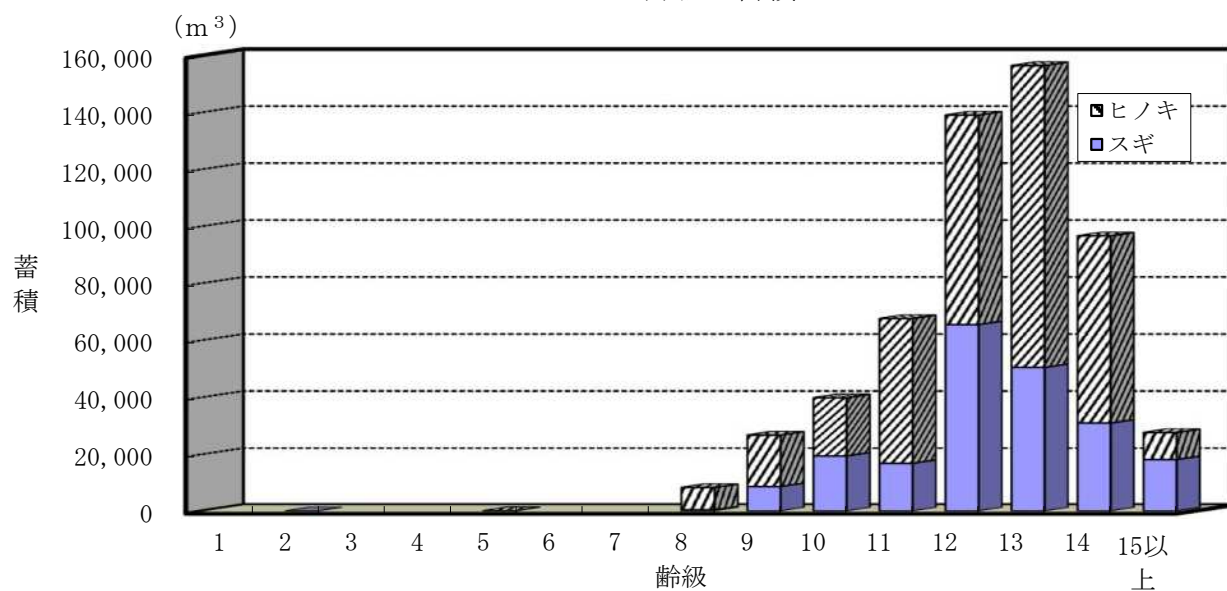
(イ) 県行造林

スギ・ヒノキ齢級別面積



年齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ		0.13						1.00	18.36	36.68	29.02	105.07	77.05	44.54	23.69	335.54
ヒノキ					0.57			29.80	60.27	60.23	136.63	183.69	246.44	143.22	18.38	879.23
計		0.13			0.57			30.80	78.63	96.91	165.65	288.76	323.49	187.76	42.07	1,214.77

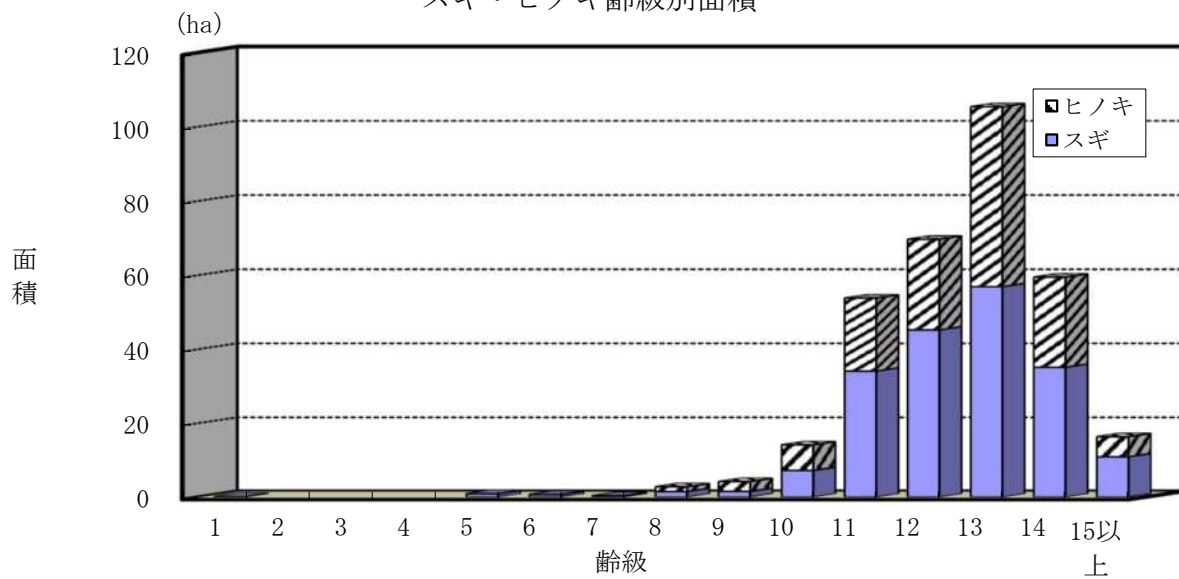
スギ・ヒノキ齢級別蓄積



年齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ								422	8,617	19,360	16,772	65,428	50,418	30,883	18,092	209,992
ヒノキ					93			7,853	18,044	20,393	50,768	73,538	105,928	65,657	9,463	351,737
計					93			8,275	26,661	39,753	67,540	138,966	156,346	96,540	27,555	561,729

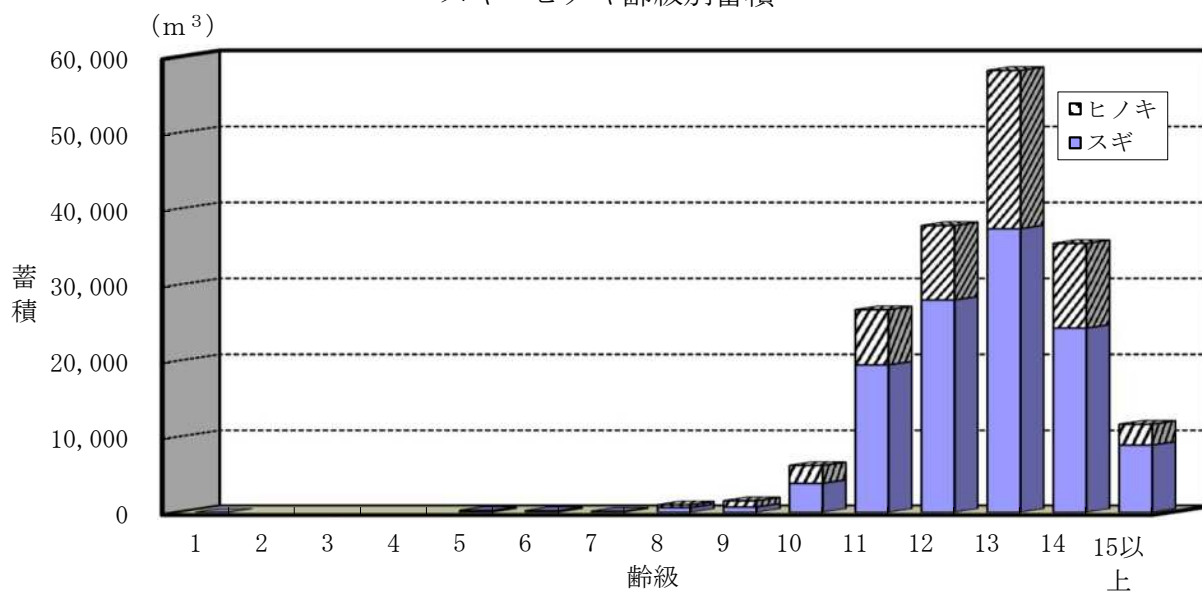
イ 行政財産
環境の森林

スギ・ヒノキ齢級別面積



齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ	0.14				0.92	0.72	0.37	1.50	1.54	7.22	34.06	45.19	56.87	35.09	10.89	194.51
ヒノキ								1.30	2.65	6.89	19.72	24.46	48.48	24.36	5.42	133.28
計	0.14				0.92	0.72	0.37	2.80	4.19	14.11	53.78	69.65	105.35	59.45	16.31	327.79

スギ・ヒノキ齢級別蓄積



齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15以上	計
スギ					251	218	133	641	716	3,828	19,417	27,959	37,339	24,258	8,865	123,625
ヒノキ								347	801	2,342	7,258	9,783	20,815	11,131	2,730	55,207
計					251	218	133	988	1,517	6,170	26,675	37,742	58,154	35,389	11,595	178,832

(3) 樹種別、面積、蓄積、成長量

(単位:面積;ha、蓄積;㎡、成長量;㎡)

区 分		樹 種	ス	ギ	ヒ	ノ	キ	マ	ツ	そ の 針 葉 樹	広 葉 樹 (人 工 林)	広 葉 樹 (天 然 林)	計	竹	林 要 造 林 地	更 新 困 難 地	未 立 木 地 等	合 計	考 備
普 通 財 産	果 有 林	面 積	(8.67) 1,295.78	(6.15) 807.95				1.29	5.45	5.45	103.35	895.67	(14.82) 3,109.49	2.60		57.79	80.69	(14.82) 3,250.56	
		蓄 積	729,638	319,684	296	449	12,342	112,089	1,174,498									1,174,498	
		成 長 量	11,508	4,966	1	7	60	76	16,618									16,618	
県 行 造 林	面 積	335.54	879.23	5.41		21.61	115.24	1,357.03								34.47	200.31	1,591.80	
	蓄 積	209,992	351,737	1,271		2,684	14,451	580,135										580,135	
	成 長 量	2,811	5,353	1		5	6	8,176										8,176	
計	面 積	(8.67) 1,631.32	(6.15) 1,687.18	0.00 6.70	0.00 5.45	0.00 124.96	0.00 1,010.91	(14.82) 4,466.52	2.60	0.00	92.26	281.00	(14.82) 4,842.36						
	蓄 積	939,630	671,421	1,567	449	15,026	126,540	1,754,633					1,754,633					1,754,633	
	成 長 量	14,319	10,319	2	7	65	82	24,794					24,794					24,794	
行 政 財 産	面 積	(2.58) 194.51	(0.64) 133.28	0.39		13.63	279.15	(3.22) 620.96	6.76		0.85	8.41	(3.22) 637.01						
	蓄 積	123,625	55,207	89		1,570	34,873	215,364					215,364					215,364	
	成 長 量	1,606	797	1		13	23	2,440					2,440					2,440	
合 計	面 積	(11.25) 1,825.83	(6.79) 1,820.46	0.00 7.09	0.00 5.45	0.00 138.59	0.00 1,290.06	(18.04) 5,087.48	9.36	0.00	93.11	289.41	(18.04) 5,479.36						
	蓄 積	1,063,255	726,628	1,656	449	16,596	161,413	1,969,997					1,969,997					1,969,997	
	成 長 量	15,925	11,116	3	7	78	105	27,234					27,234					27,234	

注1:面積上段()書は、複層林下層で外数。
注2:成長量は、本計画期間の年間平均成長量見込み。
注3:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(4) 経営区分(地域振興局等別)県営林設定状況

(単位:面積,ha、蓄積,m³)

区 分	普 通										財 産										行 政 財 産		合 計				
	果 有 林					林					果 行					造 林					計					果 有 林	
	移管果有林		分収林(公社)		小 計	昭和御大典		紀元2,600年		新県行		新県行		新県行		新県行		新県行		新県行		新県行					
	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	蓄積	面積	蓄積	蓄積	面積	蓄積	蓄積	面積				
経営区分																											
鹿児島																											
南 薩																											
北 薩	235.81	103,747																									
姶良・伊佐	636.77	259,956																									
大 隅	2,000.42	675,007	205.46	88,074	19.12	9,498	2,225.00	772,579																			
熊 毛	152.99	38,216																									
合 計	3,025.99	1,076,926	205.46	88,074	19.12	9,498	3,250.56	1,174,498	10.00	4,363	121.24	55,374	1,460.57	520,398	1,591.80	580,135	4,842.36	1,754,633	637.01	215,364	5,479.36	1,969,997					

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

Ⅱ 経営の基本方針

1 背景

本県においては、スギ・ヒノキの人工林資源が本格的な利用期を迎えており、大型木材加工施設や木質バイオマス発電施設の操業、東アジアを中心とした木材輸出の増加など、木材需要は多様化し拡大しており、木材生産の主体も間伐から主伐に移行している。

また、主伐の増加に伴い、伐採跡地の再造林など森林資源の循環利用の促進が大きな課題となっている。

このような中、県は平成29年12月に「森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例」を制定し、平成30年3月には「かごしま未来創造ビジョン」を策定した。

さらに、平成31年3月には『未来につなぐ多様で健全な森林づくり』と『人が輝き地域が潤う林業・木材産業の実現』を目指すことを基本理念とした「鹿児島県森林・林業基本計画」を策定し、2028年度の木材生産額150億円／年、木材生産量150万m³／年、再造林面積1,200haを目標に各種施策に取り組むこととしている。

2 経営の方針

県営林は、県営林経営計画に基づき森林の有する公益的機能と経済的機能との調和を図り、県の基本財産を造成するとともに民有林造成の模範的役割を果たすなど、地域林業の振興発展に寄与することを目的として設置している。

現在、スギ・ヒノキ人工林は、12齢級を中心とした齢級構成となっており、今後、これらの人工林資源を活用し資源の循環利用を確立することは、地域の林業振興はもとより、地球温暖化防止など森林の有する公益的機能の高度発揮にも大きく寄与することとなる。

このため、健全な森林の育成と木材の安定供給を図る間伐等の森林整備を計画的に実施するとともに、高性能林業機械等による木材の生産や路網整備、さらには、ICT等の先端技術を活用した情報管理など、効率化、省力化、コスト縮減に取り組み、また、森林資源の循環利用を推進するため、主伐に当たっては、伐採と並行又は連続して再造林を行う「主伐・再造林一貫作業」により人工林伐採跡地の適切な更新を図る。

地域特性や森林資源の育成状況などによっては、広葉樹林化や長伐期化等の多様な森林整備に取り組み、森林の有する公益的機能の高度発揮を図ることとする。

一方、近年、県民の森林に対するニーズは、林産物の供給のみならず、災害防止、水源の涵養等公益的機能の高度発揮をはじめ、レクリエーション・教育・スポーツの場の提供や地球温暖化防止、生物多様性の保全など多様化・高度化してきている。

このため、行政財産である「環境の森林」においては、青少年や森林ボランティア団体の森林・林業体験学習や企業の社会貢献の場としての活用を推進し、森林の公益的機能に対する県民の理解を深めるとともに、森林を守り育てる意識の醸成を図ることとする。

なお、令和5年度からは、森林認証制度にも取り組んでおり、今後、生産材の高付加価値化を図るとともに持続可能な森林経営を促進していく。

3 整備の考え方

(1) 共通

- ア 伐期を迎えた森林が増加してきていることから、生育状況や立地条件等を勘案しながら主伐に積極的に取り組んでいく。主伐に当たっては、主伐・再造林一貫作業システム等による確実な更新を行い、条件が悪く複層林化・広葉樹林化が望ましい人工林については、主林木の収穫と林相の転換を図るため、択伐等により広葉樹の侵入を促していく。
- イ 水源の涵養^{かん}や山地災害防止など森林の有する公益的機能の高度発揮や、木材の安定供給を図るため、再造林後の下刈等の保育作業は確実に実施し、計画的な利用間伐等を実施する。
- ウ 傾斜や作業システムに応じ、林道と森林作業道を適切に組み合わせた路網の整備を推進する。また、木材の効率的な運搬のための改良等を実施する。
- エ 省力化・低コスト化を図るため、ICT 等の先端技術を活用したスマート林業等に積極的に取り組む。

(2) 県有林

- ア 森林資源の循環利用を推進するため、伐期に達した森林は、生育状況等を勘案し、一貫作業システムにより主伐、再造林を行う。また、木材の安定供給とともに森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、再造林後の下刈等の保育作業は確実に実施する。
- イ 長伐期施業林分については、引き続き利用間伐等の森林整備を実施し、生育状況によっては、複層林化・広葉樹林化を検討し、多様で健全な森林へ誘導していく。

(3) 県行造林

契約期限を迎える森林が増加してきていることから、生育状況等を確認した上で、伐採後の再造林対策にも配慮しながら土地所有者と協議を行い、主伐を実施する場合は土地所有者による再造林を促していく。

再造林が見込めない箇所については、複層林化・広葉樹林化に向けた更新方法も検討するなど森林の有する公益的機能の維持を図る。

(4) 環境の森林

計画的な森林整備により水源の涵養^{かん}機能や山地災害防止機能の高度発揮を図るとともに、青少年や森林ボランティア団体、企業等の多様な主体による、森林・林業体験学習や社会貢献の場としての活用を推進する。

Ⅲ 本計画の重点事項

県営林の経営に当たっては、基本方針に基づいて、森林の有する公益的機能の維持・増進と県の基本財産としての充実を図りつつ、地域林業の振興に資するため、次の事項を重点に施策を行う。

1 主伐・再造林の推進

ICT 等の先端技術を活用した森林情報や木材の生産管理など、スマート林業等による作業の効率化、省力化、コスト縮減を図り、主伐地の再造林を確実に実施することで森林資源の循環利用を推進する。

県有林については、主伐・再造林一貫作業システムに取り組み、再造林後の下刈等の保育作業を確実に実施し、木材の安定供給と森林の有する公益的機能の高度発揮を図る。

また、契約期限を迎える県行造林については、伐採後の再造林対策にも配慮しながら土地所有者と協議を行い、主伐を実施する場合は土地所有者による再造林を促がしていく。

2 間伐の計画的な実施

間伐対象森林は減少しているものの、間伐が必要な森林においては、計画的に間伐を実施し森林の有する公益的機能の高度発揮を図るとともに、利用可能な間伐材は有効活用を図り木材の安定供給に資する。

また、国有林や大規模森林所有者と一体的な経営団地を形成できる県営林においては、民・国連携等による森林整備を推進し、間伐材の有利な販売に取り組む。

3 路網整備の推進

間伐材等の効率的な生産を図るため、傾斜や作業システムに応じ、林道と森林作業道を適切に組み合わせた路網の整備を推進する。

また、車両の大型化、円滑な走行への対応のため、既設作業道の林道規格への改良等により質的向上を図る。

IV 本計画事項

1 森林の施業の方法を特定すべき森林に関する事項

森林の公益的機能の高度発揮が求められる森林において、伐期の長期化による高齡級の森林への誘導や育成複層林施業や広葉樹の導入による針広混交林化など適切な施業を実施する。

「環境の森林」については、水源の涵養機能や山地災害防止機能の維持・向上を図るため、計画的な森林整備を実施する。

(1) 普通財産

(単位:ha)

県 有 林 名		全体面積	森林の施業の方法を特定すべき森林面積		
			長伐期施業	複層林施業	計
県	内之浦県有林 万九郎団地	738	274	3	277
	〃 甫与志団地	174	29		29
	〃 姫門団地	203	80	4	83
	〃 岸良団地	197	49		49
	〃 六郎館団地	353	78		78
	小計	1,664	510	7	517
有	福 山 県 有 林	485	385	8	393
	市 成 県 有 林	165	38		38
	牧 園 県 有 林	151	44	29	73
	高 隈 県 有 林	191	144		144
	上 平 川 県 有 林	14			
林	上 鯖 淵 県 有 林	6			
	犬 山 県 有 林	96	75		75
	紫 尾 山 県 有 林	94	86		86
	山 志 比 県 有 林	26	24		24
	今 年 川 県 有 林	30			
	伊 関 県 有 林	92	16		16
	中 種 子 県 有 林	31	16		16
	大 始 良 移 管 県 有 林	55			
	志 布 志 移 管 県 有 林	151			
	合 計	3,251	1,339	44	1,383

注) 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 行政財産

(単位: ha)

県 有 林 名		全体面積	森林の施業の方法を特定すべき森林面積		
			長伐期施業	複層林施業	計
環 境 の 森 林	池 之 迫 団 地	10	9		9
	白 田 団 地	14	14		14
	上 之 原 団 地	7	7		7
	大 谷 団 地	10	10		10
	瀬 戸 団 地	19	19		19
	秋 吉 団 地	14	14		14
	小 原 団 地	20	19		19
	上ノ丸 団 地	6	6		6
	芝ヶ迫 団 地	6	6		6
	餅ヶ尾 団 地	6	6		6
	中 原 山 団 地	7	7		7
	黒 岩 団 地	5	5		5
	大 平 団 地	7	7		7
	藤 之 尾 団 地	12	12		12
	早 谷 団 地	9			
	百 次 団 地	19			
	北 平Ⅰ 団 地	6		3	3
	北 平Ⅱ 団 地	4			
	瀧 之 上 団 地	18			
	堂 山 団 地	7	6		6
	関 団 地	5	5		5
	堀 切 団 地	12	11		11
	牟 田 山 団 地	16			
	兼 松 団 地	14			
	寺 師 団 地	10			
	黒 棚 団 地	6			
市 成 団 地	11				
	納 官 牧 川 団 地	356			
合 計		637	164	3	167

注) 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

2 伐採、保育、林道・作業道等に関する事項

(1) 計画事項の概要

ア 主伐

県有林については、標準伐期齢に達した林分の内、一定規模以上の団地が形成される場合に行うものとし、団地の規模は面積で3ha以上かつ立木材積1,500m³以上を目途とする。

県行造林については、契約期間満了を迎える県行造林を対象とし、「県行造林の契約期間満了時の取扱い」によるものとする。

なお、主林木の生育状況や土地所有者の意向等から広葉樹林化が望ましい林分については、択伐等により段階的に林相の転換を図る。

イ 造林

造林は、再造林を中心に行い、県有林においては、主伐による立木処分を実施すると同時に植栽を行う主伐再造林一貫作業等により行うものとする。

ウ 利用間伐

間伐対象林分は減少しているものの、間伐を必要とする林分においては、計画的に間伐を実施し、間伐材の利用が可能な林分においては、積極的に利用間伐を実施するものとする。

エ 保育

県営林育林基準に基づき適期に施業を実施するとともに低コスト化、省力化に努めるものとする。

オ 路網整備

県営林における伐出作業は、車両系システムを基本とし、素材運搬用トラックが通行可能な基幹路網密度は50m/haを目標とする。また、フォワーダ等の林業機械の走行を想定した森林施業用の細部路網については、200m/haを目標とする。

計画量

区分	作業種	計画量 (R8~R12)	内 訳			備考
			県有林	県行造林	環境の森林	
伐 採 (m ³)	主 伐	170,208	60,115	110,093		
	利用間伐	15,343	13,351		1,992	
	計	185,551	73,466	110,093	1,992	
造林(ha)	再造林	96.67	96.67			
	計	96.67	96.67			
保 育 (ha)	下 刈	147.29	146.87		0.42	
	除伐つる切り	11.36	11.36			
	除 伐					
	保育間伐					
	計	158.65	158.23		0.42	
路網整備 (m)	林道開設	2,280	2,280			
	搬出路開設	16,300	14,400		1,900	
	計	18,580	16,680		1,900	

注) 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

年度別伐採計画

(単位:ha、m³、千円)

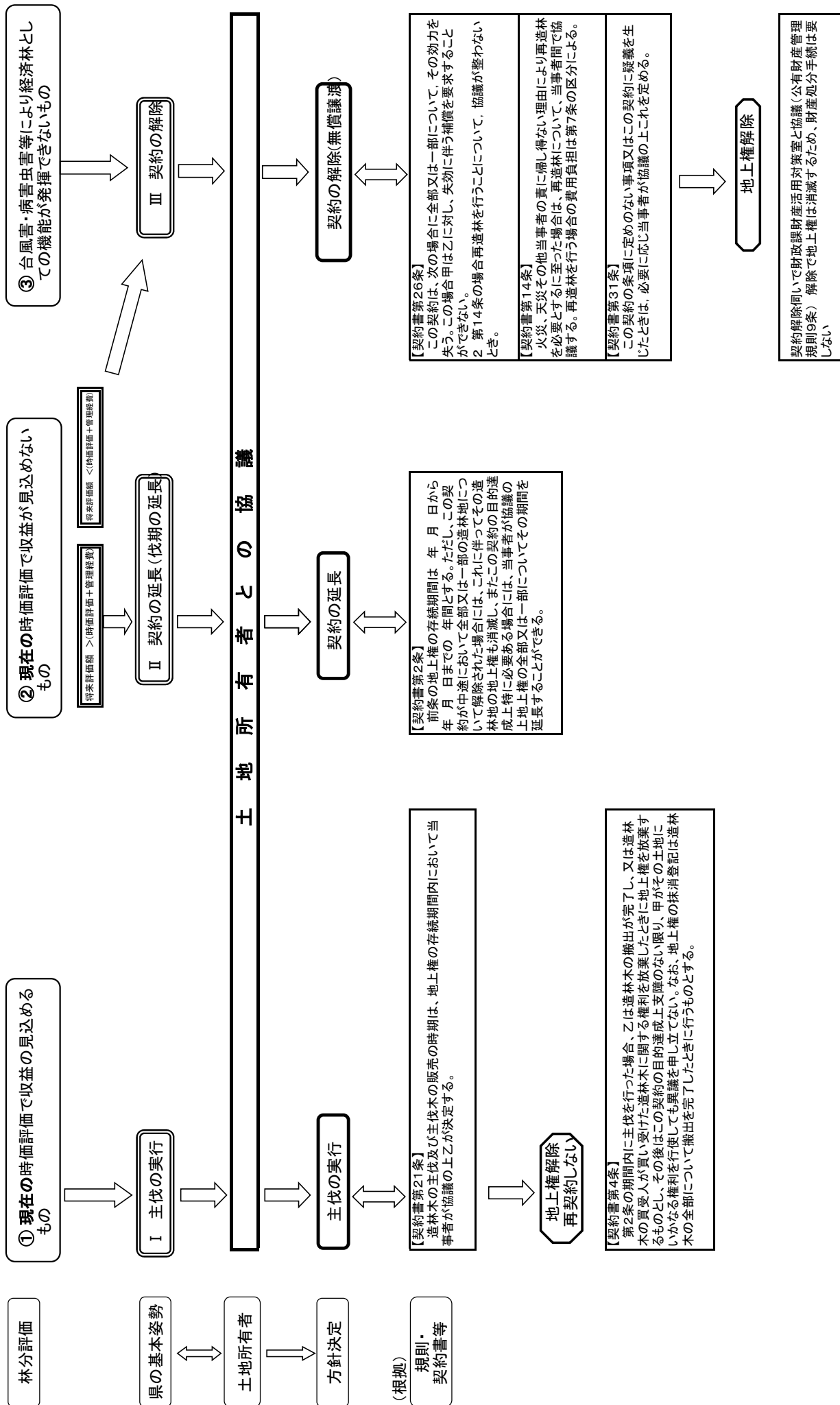
主 間 伐 別	区 分	区分		計 画 量		普 通 財 産				行 政 財 産		備 考
		年 度	針 広 別			県 有 林		県 行 造 林		環 境 の 森 林		
				面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	
主 立 伐 木	立 木	8	針	63	30,197	13	7,232	50	22,965			
			広									
			計	63	30,197	13	7,232	50	22,965			
		9	針	67	30,883	18	8,415	50	22,468			
			広									
			計	67	30,883	18	8,415	50	22,468			
		10	針	63	32,207	21	12,910	42	19,297			
			広									
			計	63	32,207	21	12,910	42	19,297			
		11	針	62	31,425	26	15,627	36	15,798			
			広									
			計	62	31,425	26	15,627	36	15,798			
		12	針	62	30,178	19	10,521	44	19,657			
			広									
			計	62	30,178	19	10,521	44	19,657			
		計	(針)	318	154,890	97	54,705	221	100,185			
			(広)									
			計	318	154,890	97	54,705	221	100,185			
間 伐	保 育 間 伐	8	針									
		9	針									
		10	針									
		11	針									
		12	針									
		計										
	利 用 間 伐	8	針	16	2,455	16	2,455					
		9	針	24	3,023	24	3,023					
		10	針	20	3,216	19	2,957			1	259	
		11	針	22	3,565	18	2,764			4	801	
		12	針	18	3,084	13	2,152			6	932	
		計	100	15,343	90	13,351			11	1,992		
合 計	針		419	170,233	186	68,056	221	100,185	11	1,992		
	広											
	計		419	170,233	186	68,056	221	100,185	11	1,992		

注1 材積は立木材積である。

注2 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

県行造林の契約期間満了時の取り扱い

(森づくり推進課)



(3) 造林

ア 造林樹種

適地適木を旨とし、森林の機能区分に応じた適切な樹種を選定する。

イ 植栽本数

県営林樹種別育林基準に基づき、標準本数を次のとおりとする。

樹 種	ス ギ	ヒ ノ キ	ク ヌ ギ	そ の 他
ha当たり植栽本数	2,500本	3,000本	3,000本	2,000～3,000本

年度別造林計画

(単位：ha、本)

区分		計 画 量		普 通 財 産	
年度別	針広別	面 積	本 数	県 有 林	
8	針	12.67	31,675	12.67	31,675
	広				
	計	12.67	31,675	12.67	31,675
9	針	17.87	44,675	17.87	44,675
	広				
	計	17.87	44,675	17.87	44,675
10	針	21.13	52,825	21.13	52,825
	広				
	計	21.13	52,825	21.13	52,825
11	針	26.30	65,750	26.30	65,750
	広				
	計	26.30	65,750	26.30	65,750
12	針	18.70	46,750	18.70	46,750
	広				
	計	18.70	46,750	18.70	46,750
計	針	96.67	241,675	96.67	241,675
	広				
	計	96.67	241,675	96.67	241,675

(4) 保育

年度別保育計画

ア 普通財産

(単位:ha)

区 分		下						備 考
経営区		計画量	R08	R09	R10	R11	R12	
鹿児島	県有林							
	県行造林							
	計							
南 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
北 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
始良・伊佐	県有林	44.61	8.84	3.00	6.41	9.69	16.67	
	県行造林							
	計	44.61	8.84	3.00	6.41	9.69	16.67	
大隅	県有林	102.26	11.35	16.06	15.46	24.39	35.00	
	県行造林							
	計	102.26	11.35	16.06	15.46	24.39	35.00	
熊毛	県有林							
	県行造林							
	計							
計	県有林	146.87	20.19	19.06	21.87	34.08	51.67	
	県行造林							
	計	146.87	20.19	19.06	21.87	34.08	51.67	

区 分		除 伐 つ る 切						備 考
経営区		計画量	R08	R09	R10	R11	R12	
鹿児島	県有林							
	県行造林							
	計							
南 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
北 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
始良・伊佐	県有林	6.14				3.65	2.49	
	県行造林							
	計	6.14				3.65	2.49	
大隅	県有林	5.22		5.22				
	県行造林							
	計	5.22		5.22				
熊毛	県有林							
	県行造林							
	計							
計	県有林	11.36		5.22		3.65	2.49	
	県行造林							
	計	11.36		5.22		3.65	2.49	

(単位:ha)

区 分 経営区		除 伐						備 考
		計画量	R08	R09	R10	R11	R12	
鹿児島	県有林							
	県行造林							
	計							
南 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
北 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
始良・伊佐	県有林							
	県行造林							
	計							
大隅	県有林							
	県行造林							
	計							
熊毛	県有林							
	県行造林							
	計							
計	県有林							
	県行造林							
	計							

区 分 経営区		保 育 間 伐						備 考
		計画量	R08	R09	R10	R11	R12	
鹿児島	県有林							
	県行造林							
	計							
南 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
北 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
始良・伊佐	県有林							
	県行造林							
	計							
大隅	県有林							
	県行造林							
	計							
熊毛	県有林							
	県行造林							
	計							
計	県有林							
	県行造林							
	計							

(単位:ha)

区 分		利 用 間 伐						
経営区		計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿児島	県有林							
	県行造林							
	計							
南 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
北 薩	県有林							
	県行造林							
	計							
姶良・伊佐	県有林	35.26	4.66	12.79	5.80	5.74	6.27	
	県行造林							
	計	35.26	4.66	12.79	5.80	5.74	6.27	
大隅	県有林	54.33	11.00	11.50	12.88	12.64	6.31	
	県行造林							
	計	54.33	11.00	11.50	12.88	12.64	6.31	
熊毛	県有林							
	県行造林							
	計							
計	県有林	89.59	15.66	24.29	18.68	18.38	12.58	
	県行造林							
	計	89.59	15.66	24.29	18.68	18.38	12.58	

イ 行政財産(環境の森林)

(単位:ha)

区 分	下 刈						
経営区	計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿 児 島	0.42	0.14	0.14	0.14			
南 薩							
北 薩							
始良・伊佐							
大 隅							
熊 毛							
計	0.42	0.14	0.14	0.14			

区 分	除 伐 つ る 切 り						
経営区	計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿 児 島							
南 薩							
北 薩							
始良・伊佐							
大 隅							
熊 毛							
計							

区 分	除 伐						
経営区	計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿 児 島							
南 薩							
北 薩							
始良・伊佐							
大 隅							
熊 毛							
計							

(単位:ha)

区 分 経営区	保 育 間 伐						
	計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿 児 島							
南 薩							
北 薩							
始良・伊佐							
大 隅							
熊 毛							
計							

区 分 経営区	利 用 間 伐						
	計画量	R08	R09	R10	R11	R12	備 考
鹿 児 島							
南 薩	0.87					0.87	
北 薩							
始良・伊佐							
大 隅	2.83					2.83	
熊 毛	7.16			1.28	3.76	2.12	
計	10.86			1.28	3.76	5.82	

(5) 林道・作業道等
年度別路線計画

規格	区	分	全 体 計 画			R 8			R 9			R 10			R 11			R 12			備 考
			開 設	改 良・改 築	舗 装	開 設	改 良・改 築	舗 装	開 設	改 良・改 築	舗 装	開 設	改 良・改 築	舗 装	開 設	改 良・改 築	舗 装	開 設	改 良・改 築	舗 装	
【基幹路線】	福 山 県	有 林 道	140	—	—	140	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長1,700m(t28～R4)
	牧 野 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長6,017m(t29～R8)
	佐 賀 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長2,330m(t30～R6)
	牧 野 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長1,080m(R元～R3)
	佐 賀 県	有 林 道	800	—	—	300	—	—	300	—	—	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐 賀 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長2,200m(未定)
	佐 賀 県	有 林 道	1,340	—	—	750	—	—	590	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長8,500m(t20～)
	内 之 浦 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総延長1,000m(未定)
	中 種 子 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計		2,280	—	—	1,190	—	—	890	—	—	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【細部路線】	鹿 兒 島 県	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	南 薩 道	有 林 道	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—	—	—
	北 薩 道	有 林 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	始 良 ・ 伊 佐 町	有 林 道	5,700	—	—	800	—	—	2,000	—	—	1,000	—	—	900	—	—	1,000	—	—	—
	大 隅 町	有 林 道	9,200	—	—	1,800	—	—	1,800	—	—	2,100	—	—	2,000	—	—	1,500	—	—	—
	熊 毛 町	有 林 道	1,200	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—	—	600	—	—	400	—	—	—
	小 計		16,300	—	—	2,600	—	—	3,800	—	—	3,300	—	—	3,500	—	—	3,100	—	—	—
	合 計		18,580	—	—	3,790	—	—	4,690	—	—	3,500	—	—	3,500	—	—	3,100	—	—	—

3 保全区域及び特殊施業林に関する事項

貴重な資源の保続管理を図るため万九郎団地に保全区域を設定するとともに、先駆的施業等を検証するため特殊施業林を造成した。
また、複層林については公益的機能の高度発揮等を図るため福山、内之浦県有林に造成した。

保 全 区 域 及 び 特 殊 施 業 林 一 覧

NO1

整理 No	実 施 項 目	設定年度	施業箇所	面積 (ha)	樹 種	設定年月	設 定 内 容	備 考
1	万九郎県自然環境 保全地域	S52年度	内之浦県有林 26～30林班	116	イスノキ、アカガシ等常緑広葉樹	S52年6月 1日指定	イスノキ、アカガシ等常緑広葉樹天然林の保全を図り、 その貴重な資源の保続管理に努める。	水源かん養保安林 保健保安林
2	長伐期施業林	H3年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.89	スギ	H3年度 保続経営方針の決定	貴重な高齢林を保護し見本並びに学術参考林として保 続経営する。	昭和 5年度植栽 平成 6年度複層林スギ植栽
3	特殊密植優良木 生産林	H3年度	福山県有林 100林班 (霧島市)	1.12	ヒノキ	H4年3月	密植造林 (5,000本/ha) を行い、徹底した枝打に より正円無節の優良材を生産する。	
4		H5年度	福山県有林 100林班 (霧島市)	1.36	スギ	H6年3月	密植造林 (6,000本/ha) を行い、徹底した枝打に より正円無節の優良材を生産する。	
5	平成記念の森 【四季の森】	H3年度	福山県有林 100林班 (霧島市)	2.48				
6	有用広葉樹修景林	H4年度	内之浦県有林 56林班 (新田町)	3.32	ヤブツバキ、ベニタブ、ヒメシヤ、 ケヤキ、カエデ類、イスマキ イスマキ、ヤマグワ、ケヤキ、イチヨウ、 ベニタブ、ヤマザクラ、ヤマモジ、 ウメ、ネムノキ、サルスベリ、クスノキ、 ヒメシヤ、イスノキ、ヒカゲサンザクラ、 ベニカナメ、ヤブツバキ、ヤマガキ	H4年3月 H5年3月	平成の幕開けを記念し県民が自然に親しみ、森林の愛 護思想を育む場を造成した。 また、森林に四季の変化をもたらしつつ、将来、材の利 用が見込まれる有用広葉樹を植栽した。	林務関係者による植栽 (平成 4年 2月14日実施)
7	県庁舎落成 記念の森	H8年度	福山県有林 100林班 (霧島市)	1.75	スギ (メザサ)、イスノキ、イチイ、シ、 ヤハダ、クスノキ、タブノキ、 ヤブツバキ、ヤマザクラ、ユリノキ	H9年2月	平成8年10月の新県庁舎落成を記念して造成。 木材生産機能に加え、公益的機能を高度に発揮させるた め、スギと広葉樹を帯状に植栽する針広混交林施業を実 施する。	知事 (出納長)、県議会、県警等の上席 による記念植栽を実施。 (平成 9年 2月13日実施)
8	低コスト林業 モデル団地	H11年度	牧園県有林 124林班 (霧島市)	3.28	スギ (赤松系のオビアカ、タリアカ) ヒノキ (上光2号 (宮崎産)、ナンゴクヒ (熊本産))	H11年3月	経営コストを削減するため、加当たり植栽本数をスギ 1,000本、ヒノキ1,500本とし、2年以上の大苗 を使用するとともに施肥も行う。また、下刈、枝打等の保 育施業も必要最低限とし省力化を図る。	
			計					

整理 No	実 施 項 目	設定年度	施業箇所	面積(ha)	樹 種	設定年月	設 定 内 容	備 考
9	複 層 林	H元年度	福山県有林 101林班 (霧島市)	2.00	イヌマキ、イチイグシ	下層木植栽 H 2年 3月	森林に対する期待が多様化する中で樹木の林齢の違いにより林地空間を立体的に使い、太陽光線の利用効果を大きくし、土地生産性の高い林地を造成した。	上層木 ヒノキ 昭和39年度植栽
10		H 4年度	内之浦県有林 26林班 (肝付町)	0.43	スギ、タブノキ、イヌノキ	下層木植栽 H 5年 3月		上層木 スギ 昭和42年度植栽
11		H 6年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.89	スギ	下層木植栽 H 7年 3月		上層木 スギ 昭和 5年度植栽
12		H 8年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.24	スギ	下層木植栽 H 9年 3月		上層木 スギ 昭和 2年度植栽
13		H 8年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.70	スギ	下層木植栽 H 9年 3月		上層木 スギ 昭和40年度植栽
14		H 8年度	内之浦県有林 61林班 (肝付町)	2.02	スギ	下層木植栽 H 9年 3月		上層木 スギ 昭和44年度植栽
15		H 9年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.43	スギ	下層木植栽 H10年 3月		上層木 スギ 昭和34年度植栽
16		H 9年度	福山県有林 65林班 (霧島市)	0.38	ヒノキ	下層木植栽 H10年 3月		上層木 ヒノキ 昭和33年度植栽
17		H 9年度	内之浦県有林 61林班 (肝付町)	1.62	スギ	下層木植栽 H10年 3月		上層木 スギ 昭和44年度植栽
18		H10年度	内之浦県有林 26林班 (肝付町)	1.80	スギ	下層木植栽 H11年 3月		上層木 スギ 昭和43年度植栽
19		H10年度	内之浦県有林 26林班 (肝付町)	0.87	スギ	下層木植栽 H11年 3月		上層木 スギ 昭和44年度植栽
			計	11.38				
	合 計			142.24				

4 林地保全に関する事項

- (1) 皆伐を行う際は、伐区の形状、配置等に十分配慮するとともに、森林の保全機能を維持し災害を防止するため保護樹帯を設置するものとする。
- (2) 河川・溪流等の水系の周辺は、これらの保全を図るため努めて皆伐は行わないものとする。

5 森林の管理・保護に関する事項

- (1) 森林の病虫獣害については、早期駆除を励行し健全な森林の育成に努める。
- (2) 保護樹帯等の設置に努め、風害、森林火災等の防止に努める。
- (3) 巡視及び境界標の設置等により森林の適正な管理を行う。

6 労働力に関する事項

事業の円滑な推進を図るためには、安定的な林業労働力の確保が必要であるが、労働力の減少・高齢化は急速に進行しており、「林業担い手の育成確保」は本県林政の緊急かつ重要な課題となっている。

このため、県営林においても林業労働力を安定的に確保するため、担い手育成対策を積極的に推進する。

労務所要見込数

(単位 事業量 : ha, m 労務数 : 人)

区 分		県 営 林							労務数 合 計
		新 植	下 刈	除伐つる切	保育間伐	利用間伐	搬出路	主伐	
R8	事業量	12.67	20.33			15.66	2,600	62.77	3,837
	労務数	172	138			243	18	3,266	
R9	事業量	17.87	19.20	5.22		24.29	3,800	67.42	4,322
	労務数	242	131	37		377	27	3,508	
R10	事業量	21.13	22.01			19.96	3,300	62.94	4,043
	労務数	286	150			310	23	3,274	
R11	事業量	26.30	34.08	3.65		22.14	3,500	62.49	4,234
	労務数	356	232	26		344	25	3,251	
R12	事業量	18.70	51.67	2.49		18.40	3,100	62.46	4,178
	労務数	253	351	17		286	22	3,249	
計	事業量	96.67	147.29	11.36		100.45	16,300	318.08	20,614
	労務数	1,309	1,002	80		1,560	115	16,548	

基準労務数 (ha, m当たり)

新植 : 13.5、下刈 : 6.8、除伐つる切 : 7.0、保育間伐 : 7.6、利用間伐 : 15.5、搬出路 : 0.007

主伐 : 52.0

7 収支計画

本計画期間は、利用間伐による伐採収入と主伐期に達した県有林及び契約期間満了を迎え、収益が見込める一部の県行造林地の主伐による伐採収入が見込まれる。

一方、支出面では、経常的な巡視等の管理経費や主伐後の植栽や下刈等の保育経費等が嵩むため、地方債及び補助金の受入による財源確保が必要である。

○ 第13次計画期間収支計画

(単位：千円)

区分	年 度		8	9	10	11	12	計	備 考
収 入	県 有 林	主 伐	21,290	20,178	22,379	26,930	20,132	110,909	県有林には環境の森林を含む。
		間 伐	13,257	16,324	17,367	19,251	16,654	82,853	
		小 計	34,547	36,502	39,746	46,181	36,786	193,762	
	県 行 造 林	主 伐	66,597	65,157	55,963	45,813	57,005	290,535	
		間 伐	0	0	0	0	0	0	
		小 計	66,597	65,157	55,963	45,813	57,005	290,535	
	計		101,144	101,659	95,709	91,994	93,791	484,297	
	補 助 金		13,304	19,263	14,070	15,105	12,490	74,232	
	繰 入 金		19,800	33,699	43,875	59,927	51,227	208,528	
	県 債		14,700	18,500	13,500	14,500	12,000	73,200	
	その他収入		500	500	500	500	500	2,500	
	合 計		149,448	173,621	167,654	182,026	170,008	842,757	
支 出	経営事業費		63,463	88,961	87,313	106,364	90,959	437,060	
	管理事業費		62,483	64,306	62,773	61,506	61,288	312,356	
	分収交付金		23,502	20,354	17,568	14,156	17,761	93,341	
	合 計		149,448	173,621	167,654	182,026	170,008	842,757	

注) 森林整備の実施にあたっては、経営事業の国庫事業（森林環境保全直接支援事業）のほか、非補助事業（起債）等を活用する。

V 県営林育林基準

1 立木の標準伐期齢に関する事項

標準伐期齢は下表のとおりとする。

単位：年

樹			種	
スギ	ヒノキ	マツ	クヌギ	広葉樹
(60)	(70)			
50	55	40	20	20

注) 上段 () 書きは、長伐期施業の場合

2 保育施業の標準的な方法に関する事項

「鹿児島県育林技術指針（平成18年11月鹿児島県林務水産部作成）」を目安とし、植生の繁茂状況及び林木の競合状態等に応じて実施する。

(1) 造林

植栽の標準本数は、下表のとおりとする。

樹種	スギ	ヒノキ	クヌギ	その他
植栽数（本/ha）	2,500本	3,000本	3,000本	2,000~3,000本

(2) 下刈

造林木の高さが雑草木類の最多葉層高の1.5倍以上になるまで実施する。

(3) つる切り

下刈りが終わってから除伐までの間に2回程度実施するものとし、実施時期は根茎の貯蔵養分が少なくなる6～7月頃とする。

(4) 除伐

育成目的樹種以外の樹種の侵入状況や林分の生育状況等を踏まえ、必要に応じて1～2回行う。

第1回目：樹冠が閉鎖し始めた頃、被圧木、曲がり木、二股木、被害木及び育成目的外樹種を除去。

第2回目：1回目から3～5年経過後、被圧木、曲がり木、二股木、被害木及び育成目的外樹種のほか収穫予定木以外の主林木の一部を除去。

(5) 枝打ち

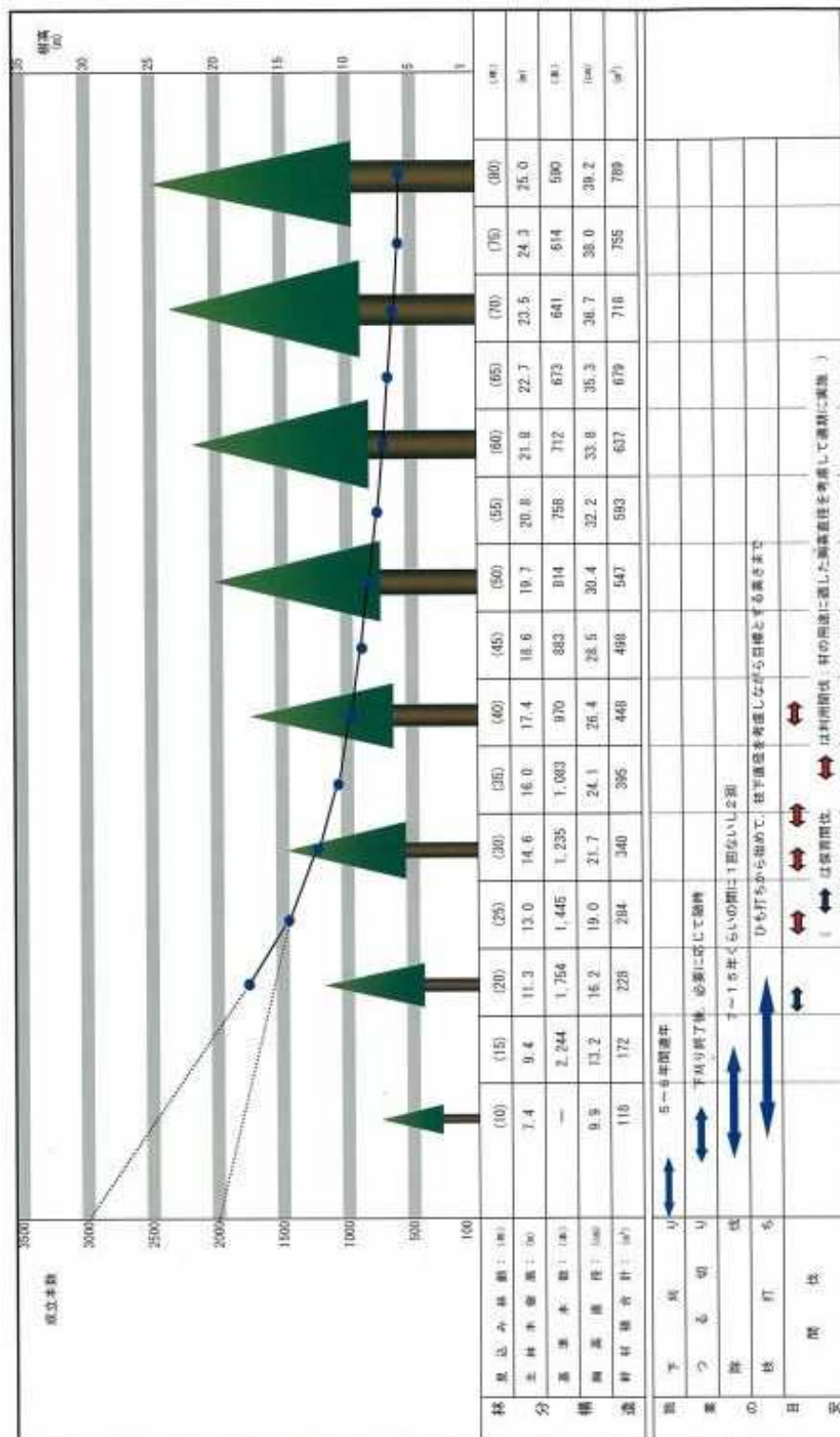
優良材の生産、複層林等における林内光環境の改善、病虫害の予防・軽減等必要に応じて実施する。

(6) 間伐

当該林分が収量比数0.8に近づいた時点で、中庸仕立てとされる収量比数0.7に相当する立木本数を基準として実施する。

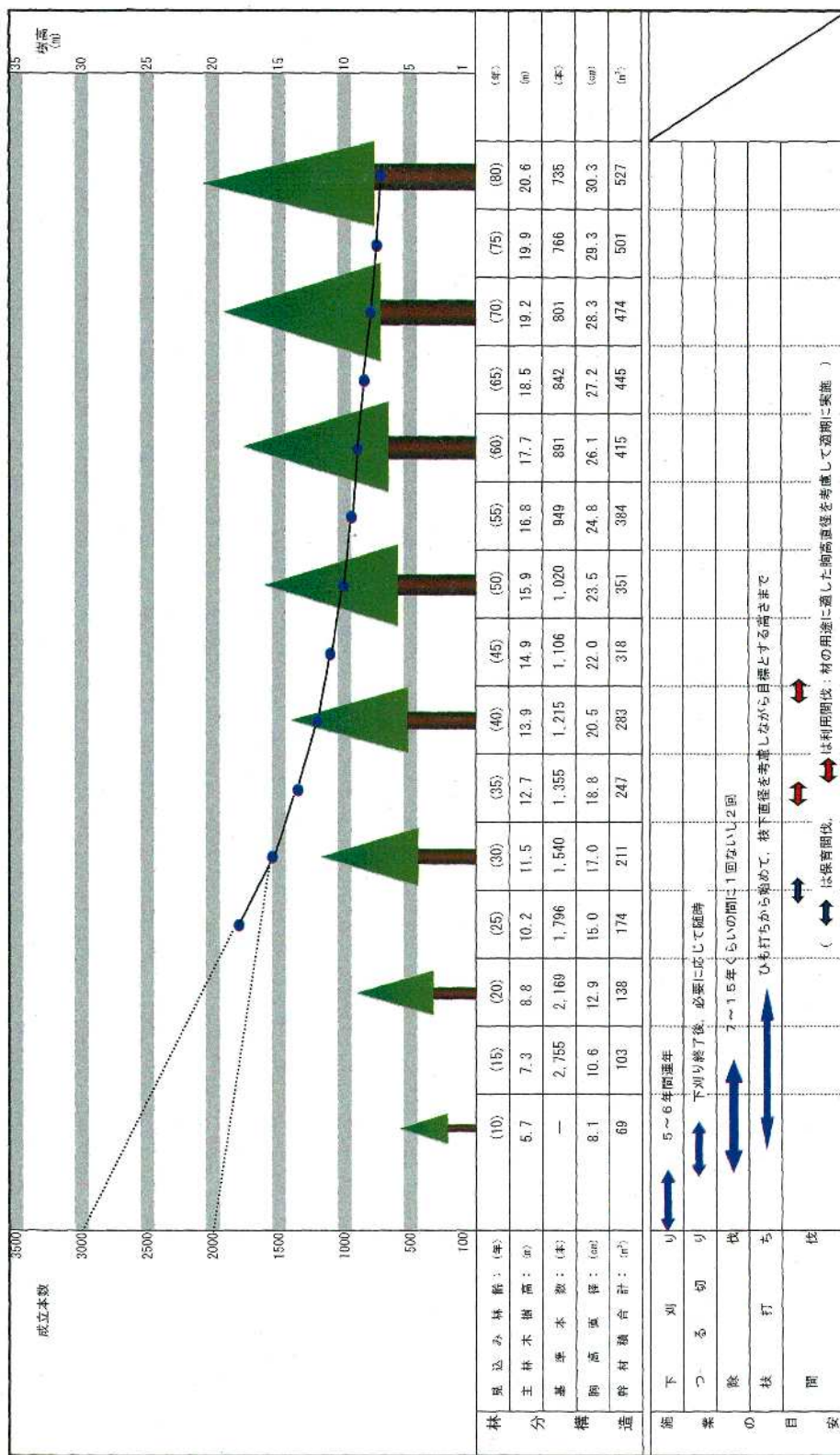
なお、間伐の時期、間伐率等については、林分の状況を調査し、森林技術総合センターが開発した「スギ・ヒノキ人工林育林管理システム」等により間伐材の生産量や間伐効果等を確認しながら決定するものとする。

注) スギ(地位:Ⅱ)を収量比数0.7で管理した場合の主林木樹高、基準本数、胸高直径及び幹材積合計(1haあたり)等
資料:鹿児島県育林技術指針(平成18年11月 鹿児島県林務水産部)



【参 考】

□ ヒノキ人工林（地位Ⅱ，収量比数0.7の管理基準）



注) ヒノキ（地位：Ⅱ）を収量比数0.7で管理した場合の主林木樹高、基準本数、胸高直径及び幹材積合計（1haあたり）等
資料：鹿児島県有林技術指針（平成18年11月 鹿児島県林務水産部）

Ⅵ 前期計画の実行状況

1 前期計画の実行結果

区分 事業名	作 業 種	前期計画量(A) (R3～R7)	実行量 (B)	実行率 (B)/(A)	備 考
伐 採	主 伐	197 ha	352 ha	179%	
		105,400 m³	200,366 m³	190%	
	間 伐	324 ha	200 ha	62%	
		44,946 m³	29,648 m³	66%	
	支 障 木 等	- ha	5 ha	-	
		- m³	2,936 m³	-	
	計	521 ha	557 ha	107%	
		150,346 m³	232,950 m³	155%	
造 林	新 植	40 ha	28 ha	70%	
	複 層 林	- ha	- ha	-	
	改 植	- ha	- ha	-	
	計	40 ha	28 ha	70%	
保 育	下 刈	50 ha	54 ha	108%	
	つ る 枯 殺	- ha	- ha	-	
	除 伐	11 ha	0 ha	-	
	除 伐 ・ つ る 切	- ha	- ha	-	
	除 伐 ・ 枝 打	- ha	- ha	-	
	枝 打	- ha	- ha	-	
	保 育 間 伐	23 ha	9 ha	39%	
	施 肥	- ha	- ha	-	
	補 植	- ha	- ha	-	
	搬 出 路 開 設	32,387 m	31,478 m	97%	
	倒 木 起 こ し	- ha	- ha	-	
	森 林 病 害 虫 駆 除	- ha	- ha	-	
	獣 害 防 除 柵	- m	- m	-	
	計	84 ha	63 ha	75%	
林 道 ・ 作 業 道 等	林 道 開 設	7 路線	6 路線		万九郎中央線, 猿ノ木場線 他
		9,300 m	4,549 m	49%	
	林 道 改 良 ・ 舗 装	- 路線	- 路線	-	
		- m	- m	-	
	作 業 道 開 設	- 路線	- 路線		
		- m	- m	-	
	作 業 道 改 良 ・ 舗 装	- 路線	- 路線		
		- m	- m	-	
	計	7 路線	6 路線		
		9,300 m	4,549 m	49%	

注：実行量は、令和6年度までは事業実績を、令和7年度は実績見込みで集計している。

なお、実行量は、環境パートナーズ協定による保育間伐等を含めた実績及び実績見込みである。

2 前期計画期間(令和3年度～令和7年度)年度別実績

(1) 伐採実績

区分 年度	主伐計画量			主伐実行量			実行率			利用間伐計画量			利用間伐実行量			実行率			備考
	面 積	材 積	ha	面 積	材 積	m³	面 積	材 積	%	面 積	材 積	ha	面 積	材 積	m³	面 積	材 積	%	
3	22.36	11,045	22.36	42.47	23,146	23,146	190	210	210	50.21	7,180	52.11	6,733	104	6,733	104	94	94	
4	39.54	20,791	39.54	62.16	35,946	35,946	157	173	173	71.09	8,825	56.46	8,737	79	8,737	79	99	99	
5	41.69	22,734	41.69	82.07	42,198	42,198	197	186	186	57.58	8,355	42.05	6,456	73	6,456	73	77	77	
6	41.64	22,421	41.64	84.40	49,889	49,889	203	223	223	77.51	10,759	29.98	4,507	39	4,507	39	42	42	
7	52.00	28,409	52.00	80.94	49,187	49,187	156	173	173	67.48	9,827	19.82	3,215	29	3,215	29	33	33	
計	197.23	105,400	197.23	352.04	200,366	200,366	178	190	190	323.87	44,946	200.42	29,648	62	29,648	62	66	66	

(2) 新植(造林)実績

区分 年度	新植 計画量	新植 実行量	実行率	備考
3	3.21	2.43	76	
4	5.17	0.91	18	
5	8.92	5.84	65	
6	14.91	5.47	37	
7	8.02	13.59	169	
計	40.23	28.24	70	

(3) 林道・作業路等の開設実績

区分 年度	林道開設			作業路等開設			備考
	計画	実績	実行率	計画	実績	実行率	
3	2,175	2,082	96	5,021	6,775	135	
4	1,635	720	44	7,109	5,660	80	
5	1,350	710	53	5,758	6,294	109	
6	1,850	677	37	7,751	7,033	91	
7	2,290	360	16	6,748	5,716	85	
計	9,300	4,549	49	32,387	31,478	97	

VII 附 表

1 第12次計画の実行量と第13次計画量

(1) 経営区別管理面積及び蓄積

(単位:ha、㎡、%)

経営区	面 積			蓄 積		
	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100
鹿 児 島	220.80	234.84	106	84,985	91,877	108
南 薩	66.35	32.64	49	19,379	10,345	53
北 薩	1,045.48	986.64	94	404,953	398,196	98
姶 良・伊 佐	1,344.37	1,256.56	93	519,901	466,427	90
大 隅	2,475.92	2,341.21	95	839,490	809,658	96
熊 毛	640.42	627.47	98	189,839	193,494	102
大 島	0.00	0.00		0	0	
計	5,793.34	5,479.36	95	2,058,547	1,969,997	96

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

ア 普通財産

(単位:ha、㎡、%)

経営区	面 積			蓄 積		
	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100
鹿 児 島	88.23	102.27	116	38,079	41,492	109
南 薩	54.19	20.48	38	16,143	6,816	42
北 薩	1,017.34	958.73	94	395,202	387,889	98
姶 良・伊 佐	1,253.08	1,165.27	93	482,402	426,386	88
大 隅	2,458.82	2,324.11	95	833,622	803,264	96
熊 毛	284.47	271.52	95	90,429	88,786	98
大 島	0.00	0.00		0	0	
計	5,156.13	4,842.36	94	1,855,877	1,754,633	95

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

イ 行政財産

(単位:ha、㎡、%)

経営区	面 積			蓄 積		
	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100	12次計画(A)	13次計画(B)	B/A×100
鹿 児 島	132.57	132.57	100	46,906	50,385	107
南 薩	12.16	12.16	100	3,236	3,529	109
北 薩	28.14	27.91	99	9,751	10,307	106
姶 良・伊 佐	91.29	91.29	100	37,499	40,041	107
大 隅	17.10	17.10	100	5,868	6,394	109
熊 毛	355.95	355.95	100	99,410	104,708	105
大 島	0.00	0.00		0	0	
計	637.21	637.01	100	202,670	215,364	106

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 伐採面積, 材積

(単位:ha、㊦)

区分 経営区	主 間 伐 別	第12次計画		実行量		実行率		第13次計画		前期計画 との比較	
		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
鹿児島	主							12.52	5,153	皆増	皆増
	間	24.68	3,334	4.41	744	18%	22%			皆減	皆減
	計	24.68	3,334	4.41	744			12.52	5,153	51%	155%
南薩	主	1.94	810	10.64	5,579	548%	689%	1.87	1,064	96%	131%
	間	3.71	459	2.29	365	62%	80%	0.87	128	23%	28%
	計	5.65	1269	12.93				2.74	1,192	48%	94%
北薩	主	42.88	17,163	49.34	28,971	115%	169%	101.75	47,060	237%	274%
	間	50.60	4,815	29.62	2,967	59%	62%			皆減	皆減
	計	93.48	21,978	78.96	31,938	84%	145%	101.75	47,060	109%	214%
始良・伊佐	主	49.75	28,217	169.34	91,664	340%	325%	95.71	43,737	192%	155%
	間	103.98	14,766	88.48	13,426	85%	91%	35.26	4,312	34%	29%
	計	153.73	42,983	257.82	105,090	168%	244%	130.97	48,049	85%	112%
大隅	主	75.16	43,472	114.63	68,768	153%	158%	98.11	53,614	131%	123%
	間	130.90	19,703	71.10	11,630	54%	59%	57.16	9,439	44%	48%
	計	206.06	63,175	185.73	80,398	90%	127%	155.27	63,053	75%	100%
熊毛	主	27.50	15,738	8.09	5,383	29%	34%	8.12	4,262	30%	27%
	間	10.00	1,869	4.52	516	45%	28%	7.16	1,464	72%	78%
	計	37.50	17,607	12.61	5,899	34%	34%	15.28	5,726	41%	33%
計	主	197.23	105,400	352.04	200,365	178%	190%	318.08	154,890	161%	147%
	間	323.87	44,946	200.42	29,648	62%	66%	100.45	15,343	31%	34%
	計	521.10	150,346	552.46	230,013	106%	153%	418.53	170,233	80%	113%

注:材積は立木材積

(3) 新植

(単位:ha)

区分 経営区	第12次計画			実行量			実行率			第13次計画			前期計画 との比較		
	新植	複層林	補植	新植	複層林	補植	新植	複層林	補植	新植	複層林	補植	新植	複層林	補植
鹿児島															
南薩															
北薩															
始良・伊佐	20.58			8.84			43%			36.94			179%		
大隅	19.65			19.40			99%			59.73			304%		
熊毛															
大島															
計	40.23			28.24			70%			96.67			240%		

(4) 保 育

(単位:ha)

区 分 経営区	第 12 次 計 画	実 行 量	実 行 率	第 13 次 計 画	前期計画との比較
鹿 児 島	7.31	9.06	124%	0.42	6%
南 薩					
北 薩	0.98	0.17	17%		皆減
始良・伊佐	50.83	39.00	77%	50.75	100%
大 隅	24.12	15.00	62%	107.48	446%
熊 毛					
大 島					
計	83.24	63.23	76%	158.65	191%

(5) 林道, 作業路・作業道

(単位:m)

区 分 経営区	【基幹路網】 林 道					【細部路網】 搬出路				
	第12次計画	実行量	実行率	第13次計画	対前期比	第12次計画	実行量	実行率	第13次計画	対前期比
鹿 児 島						2,468	310	13%		皆減
南 薩						371	685	185%	200	54%
北 薩						5,060	6,746	133%		皆減
始良・伊佐	5,500	3,481	63%	940	17%	10,398	9,244	89%	5,700	55%
大 隅	2,800	1,068	38%	1,340	48%	13,090	14,043	107%	9,200	70%
熊 毛	1000		皆減			1,000	450	45%	1,200	120%
計	9,300	4,549	49%	2,280	25%	32,387	31,478	97%	16,300	50%

3 県有林・県行造林・環境の森林別、面積・蓄積・年齢配置表

(1) 県営林 合計

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区 分	林 相	樹 種	面 積	合 計	1 齢 級	2 齢 級	3 齢 級	4 齢 級	5 齢 級	6 齢 級	7 齢 級		
			蓄 積										
人 工 林	針 葉 樹	スギ	面 積	1,825.83	25.95	15.44	2.40	6.56	5.66	25.88	40.92		
			蓄 積	1,063,255			300.00	1,442.00	1,473.00	8,093.00	15,122.00		
		ヒノキ	面 積	1,820.46					0.57	2.70	12.37		
			蓄 積	726,628					93.00	531.00	2,932.00		
		マツ	面 積	7.09									
			蓄 積	1,656									
		その他針	面 積	5.45		0.00				1.01	0.21		
			蓄 積	449						22.00			
		小計	面 積	3,658.83	25.95	15.44	2.40	6.56	6.23	29.59	53.50		
			蓄 積	1,791,988			300	1,442	1,566	8,646	18,054		
	広 葉 樹	クヌギ	面 積	76.12					0.13	2.72	4.40		
			蓄 積	9,391					13.00	302.00	510.00		
		クス	面 積	2.72						1.18	0.19		
			蓄 積	313						122.00	22.00		
		その他広	面 積	59.75					0.83	18.44	25.51		
			蓄 積	6,892					76.00	2,023.00	2,934.00		
		小計	面 積	138.59					0.96	22.34	30.10		
			蓄 積	16,596					89	2,447	3,466		
		人 工 林 計			面 積	3,797.42	25.95	15.44	2.40	6.56	7.19	51.93	83.60
					蓄 積	1,808,584			300	1,442	1,655	11,093	21,520
天 然 林	広 葉 樹	クヌギ	面 積	5.28						4.05	0.11		
			蓄 積	577						428.00	13.00		
		その他広	面 積	1,284.78					2.64	8.26	49.67		
			蓄 積	160,836					234.00	893.00	5,818.00		
		小計	面 積	1,290.06					2.64	12.31	49.78		
			蓄 積	161,413					234.00	1,321.00	5,831.00		
	天 然 林 計		面 積	1,290.06					2.64	12.31	49.78		
			蓄 積	161,413					234	1,321	5,831		
竹 林	モウソウチク	面 積	4.02										
		蓄 積											
	マダケ	面 積	5.19										
		蓄 積											
	ホテイチク	面 積											
		蓄 積											
	メダケ	面 積	0.15										
		蓄 積											
	竹 林 計		面 積	9.36									
			蓄 積										
更 新 困 難 地	更新困難借上敷地	面 積											
		蓄 積											
	更新困難岩石地	面 積	34.72										
		蓄 積											
	更新困難風衝地	面 積	19.32										
		蓄 積											
	更新困難崩壊地	面 積	39.07										
		蓄 積											
更新困難地 計		面 積	93.11										
		蓄 積											
未 立 木 地 等			面 積	289.41									
			蓄 積										
合 計			面 積	5,479.36	25.95	15.44	2.40	6.56	9.83	64.24	133.38		
			蓄 積	1,969,997			300	1,442	1,889	12,414	27,351		

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

3 県有林・県行造林・環境の森林別、面積・蓄積・年齢配置表

(1) 県営林 合計

(単位 面積:ha、蓄積:㎡、束)

区分	林相	樹種	面積	8年齢	9年齢	10年齢	11年齢	12年齢	13年齢	14年齢	15年齢以上
			蓄積								
人工林	針葉樹	スギ	面積	21.71	112.90	303.00	298.21	363.16	244.96	208.13	150.95
			蓄積	9,137.00	53,467.00	159,696.00	169,327.00	225,323.00	160,289.00	145,355.00	114,231.00
		ヒノキ	面積	62.37	96.74	78.00	325.51	510.21	421.94	251.16	58.89
			蓄積	16,722.00	29,058.00	26,422.00	121,412.00	203,476.00	181,448.00	115,216.00	29,318.00
		マツ	面積	0.15		0.39			4.90	1.65	
			蓄積	27.00		89.00			1,151.00	389.00	
		その他針	面積	2.76	0.13			0.74		0.60	
			蓄積	285.00						142.00	
		小計	面積	86.99	209.77	381.39	623.72	874.11	671.80	461.54	209.84
			蓄積	26,171	82,525	186,207	290,739	428,799	342,888	261,102	143,549.00
	広葉樹	クスギ	面積	4.72	13.63	28.71	20.47	1.34			
			蓄積	566.00	1,686.00	3,588.00	2,558.00	168.00			
		クス	面積				0.05				1.30
			蓄積				6.00				163.00
		その他広	面積	3.53	1.03	4.30	0.15	2.75	2.21		1.00
			蓄積	424.00	127.00	538.00	19.00	346.00	279.00		126.00
		小計	面積	8.25	14.66	33.01	20.67	4.09	2.21		2.30
			蓄積	990	1,813	4,126	2,583	514	279		289.00
	人工林計		面積	95.24	224.43	414.40	644.39	878.20	674.01	461.54	212.14
			蓄積	27,161	84,338	190,333	293,322	429,313	343,167	261,102	143,838.00
天然林	広葉樹	クスギ	面積	0.60	0.38	0.14					
			蓄積	71.00	47.00	18.00					
		その他広	面積	12.23	8.28	157.10	95.55	129.44	113.50	90.40	617.71
			蓄積	1,470.00	1,023.00	19,631.00	11,939.00	16,313.00	14,299.00	11,391.00	77,825.00
		小計	面積	12.83	8.66	157.24	95.55	129.44	113.50	90.40	617.71
			蓄積	1,541.00	1,070.00	19,649.00	11,939.00	16,313.00	14,299.00	11,391.00	77,825.00
	天然林計		面積	12.83	8.66	157.24	95.55	129.44	113.50	90.40	617.71
			蓄積	1,541	1,070	19,649	11,939	16,313	14,299	11,391	77,825.00
竹林	モウソウチク		面積								
			蓄積								
	マダケ		面積								
			蓄積								
	ホテイチク		面積								
			蓄積								
	メダケ		面積								
			蓄積								
	竹林計		面積								
			蓄積								
更新困難地	更新困難借上敷地		面積								
			蓄積								
	更新困難岩石地		面積								
			蓄積								
	更新困難風衝地		面積								
			蓄積								
	更新困難崩壊地		面積								
			蓄積								
	更新困難地計		面積								
			蓄積								
未立木地等			面積								
			蓄積								
合計			面積	108.07	233.09	571.64	739.94	1,007.64	787.51	551.94	829.85
			蓄積	28,702	85,408	209,982	305,261	445,626	357,466	272,493	221,663

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 県有林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区 分	林 相	樹 種	面積	合 計	1 齢級	2 齢級	3 齢級	4 齢級	5 齢級	6 齢級	7 齢級	
			蓄 積									
人 工 林	針 葉 樹	スギ	面積	1,295.78	25.81	15.31	2.40	6.56	4.74	25.16	40.55	
			蓄 積	729,638			300	1,442	1,222	7,875	14,989	
		ヒノキ	面積	807.95						2.70	12.37	
			蓄 積	319,684						531	2,932	
		マツ	面積	1.29								
			蓄 積	296								
		その他針	面積	5.45		0.00				1.01	0.21	
			蓄 積	449						22		
		小計	面積	2,110.47	25.81	15.31	2.40	6.56	4.74	28.87	53.13	
			蓄 積	1,050,067			300	1,442	1,222	8,428	17,921	
	広 葉 樹	クスギ	面積	51.43					0.13	1.33	2.86	
			蓄 積	6,365					13	148	334	
		クス	面積	1.47						1.18	0.19	
			蓄 積	157						122	22	
		その他広	面積	50.45						14.60	25.51	
			蓄 積	5,820						1,607	2,934	
		小計	面積	103.35					0.13	17.11	28.56	
			蓄 積	12,342					13	1,877	3,290	
		人 工 林 計		面積	2,213.82	25.81	15.31	2.40	6.56	4.87	45.98	81.69
				蓄 積	1,062,409			300	1,442	1,235	10,305	21,211
天 然 林	広 葉 樹	クスギ	面積	3.28						2.05	0.11	
			蓄 積	371.00						222	13	
		その他広	面積	892.39					2.60	4.65	48.77	
			蓄 積	111,718.00					231	498	5,713	
		小計	面積	895.67					2.60	6.70	48.88	
			蓄 積	112,089					231	720	5,726	
	天 然 林 計		面積	895.67					2.60	6.70	48.88	
			蓄 積	112,089					231	720	5,726	
竹 林	モウソウチク	面積	2.45									
		蓄 積										
	マダケ	面積										
		蓄 積										
	ホテイチク	面積										
		蓄 積										
	メダケ	面積	0.15									
		蓄 積										
	竹 林 計		面積	2.60								
			蓄 積									
更 新 困 難 地	更新困難借上敷地	面積										
		蓄 積										
	更新困難岩石地	面積	15.37									
		蓄 積										
	更新困難風衝地	面積	6.86									
		蓄 積										
	更新困難崩壊地	面積	35.56									
		蓄 積										
	更新困難地 計		面積	57.79								
			蓄 積									
未 立 木 地 等		面積	80.69									
		蓄 積										
合 計		面積	3,250.56	25.81	15.31	2.40	6.56	7.47	52.68	130.57		
		蓄 積	1,174,498			300	1,442	1,466	11,025	26,937		

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 県有林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区 分	林 相	樹 種	面 積	8 齡 級	9 齡 級	10 齡 級	11 齡 級	12 齡 級	13 齡 級	14 齡 級	15 齡 級 以上	
			蓄 積									
人 工 林	針 葉 樹	スギ	面 積	19.21	93.00	259.10	235.13	212.90	111.04	128.50	116.37	
			蓄 積	8,074	44,134	136,508	133,138	131,936	72,532	90,214	87,274.00	
		ヒノキ	面 積	31.27	33.82	10.88	169.16	302.06	127.02	83.58	35.09	
			蓄 積	8,522	10,213	3,687	63,386	120,155	54,705	38,428	17,125.00	
		マツ	面 積	0.15						1.14		
			蓄 積	27						269		
		その他針	面 積	2.76	0.13			0.74		0.60		
			蓄 積	285						142		
		小計	面 積	53.39	126.95	269.98	404.29	515.70	238.06	213.82	151.46	
			蓄 積	16,908	54,347	140,195	196,524	252,091	127,237	129,053	104,399	
	広 葉 樹	クスギ	面 積	3.32	0.45	27.61	14.39	1.34				
			蓄 積	397	56	3,451	1,798	168				
		クス	面 積								0.10	
			蓄 積								13.00	
		その他広	面 積	3.53	1.03			2.75	2.03		1.00	
			蓄 積	424	127			346	256		126.00	
		小計	面 積	6.85	1.48	27.61	14.39	4.09	2.03		1.10	
			蓄 積	821	183	3,451	1,798	514	256		139	
	人 工 林 計		面 積	60.24	128.43	297.59	418.68	519.79	240.09	213.82	152.56	
			蓄 積	17,729	54,530	143,646	198,322	252,605	127,493	129,053	104,538	
	天 然 林	広 葉 樹	クスギ	面 積	0.60	0.38	0.14					
				蓄 積	71	47	18					
			その他広	面 積	12.23	3.84	6.78	8.69	51.61	64.31	88.61	600.30
				蓄 積	1,470	472	847	1,085	6,503	8,101	11,166	75,632
小計			面 積	12.83	4.22	6.92	8.69	51.61	64.31	88.61	600.30	
			蓄 積	1,541	519	865	1,085	6,503	8,101	11,166	75,632	
天 然 林 計		面 積	12.83	4.22	6.92	8.69	51.61	64.31	88.61	600.30		
		蓄 積	1,541	519	865	1,085	6,503	8,101	11,166	75,632		
竹 林	モウソウチク	面 積										
		蓄 積										
	マダケ	面 積										
		蓄 積										
	ホテイチク	面 積										
		蓄 積										
	メダケ	面 積										
		蓄 積										
	竹 林 計		面 積									
			蓄 積									
更 新 困 難 地	更新困難借上敷地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難岩石地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難風衝地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難崩壊地	面 積										
		蓄 積										
更新困難地 計		面 積										
		蓄 積										
未 立 木 地 等			面 積									
			蓄 積									
合 計			面 積	73.07	132.65	304.51	427.37	571.40	304.40	302.43	752.86	
			蓄 積	19,270	55,049	144,511	199,407	259,108	135,594	140,219	180,170	

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(3) 県行造林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区分	林相	樹種	面積	合計	1齢級	2齢級	3齢級	4齢級	5齢級	6齢級	7齢級
			蓄積								
人工林	針葉樹	スギ	面積	335.54		0.13					
			蓄積	209,992							
		ヒノキ	面積	879.23					0.57		
			蓄積	351,737					93		
		マツ	面積	5.41							
			蓄積	1,271							
		その他針	面積								
			蓄積								
		小計	面積	1,220.18		0.13			0.57		
			蓄積	563,000					93		
	広葉樹	クスギ	面積	20.23							
			蓄積	2,511							
		クス	面積	1.20							
			蓄積	150							
		その他広	面積	0.18							
			蓄積	23							
		小計	面積	21.61							
			蓄積	2,684							
	人工林計			面積	1,241.79		0.13		0.57		
				蓄積	565,684				93		
天然林	広葉樹	クスギ	面積	2.00						2.00	
			蓄積	206						206	
		その他広	面積	113.24						1.48	
			蓄積	14,245						168	
		小計	面積	115.24						3.48	
			蓄積	14,451						374	
	天然林計			面積	115.24					3.48	
				蓄積	14,451					374	
竹林	モウソウチク	面積									
		蓄積									
	マダケ	面積									
		蓄積									
	ホテイチク	面積									
		蓄積									
	メダケ	面積									
		蓄積									
竹林計			面積								
			蓄積								
更新困難地	更新困難借上敷地	面積									
		蓄積									
	更新困難岩石地	面積	19.33								
		蓄積									
	更新困難風衝地	面積	12.46								
		蓄積									
	更新困難崩壊地	面積	2.68								
		蓄積									
更新困難地計			面積	34.47							
			蓄積								
未立木地等			面積	200.31							
			蓄積								
合計			面積	1,591.80		0.13			0.57	3.48	
			蓄積	580,135					93	374	

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(3) 県行造林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区分	林相	樹種	面積 蓄積	8齢級	9齢級	10齢級	11齢級	12齢級	13齢級	14齢級	15齢級以上
人 工 林	針 葉 樹	スギ	面積	1.00	18.36	36.68	29.02	105.07	77.05	44.54	23.69
			蓄積	422	8,617	19,360	16,772	65,428	50,418	30,883	18,092
		ヒノキ	面積	29.80	60.27	60.23	136.63	183.69	246.44	143.22	18.38
			蓄積	7,853	18,044	20,393	50,768	73,538	105,928	65,657	9,463
		マツ	面積						4.90	0.51	
			蓄積						1,151	120	
		その他針	面積								
			蓄積								
		小計	面積	30.80	78.63	96.91	165.65	288.76	328.39	188.27	42.07
			蓄積	8,275	26,661	39,753	67,540	138,966	157,497	96,660	27,555
	広 葉 樹	クスギ	面積		13.07	1.10	6.06				
			蓄積		1,616	137	758				
		クス	面積								1.20
			蓄積								150
		その他広	面積						0.18		
			蓄積						23		
		小計	面積		13.07	1.10	6.06		0.18		1.20
			蓄積		1,616	137	758		23		150
	人 工 林 計		面積	30.80	91.70	98.01	171.71	288.76	328.57	188.27	43.27
			蓄積	8,275	28,277	39,890	68,298	138,966	157,520	96,660	27,705
天 然 林	広 葉 樹	クスギ	面積								
			蓄積								
		その他広	面積			0.47	3.18	49.74	40.97	1.30	16.10
			蓄積			58	397	6,269	5,161	164	2,028
		小計	面積			0.47	3.18	49.74	40.97	1.30	16.10
			蓄積			58	397	6,269	5,161	164	2,028
	天 然 林 計		面積			0.47	3.18	49.74	40.97	1.30	16.10
			蓄積			58	397	6,269	5,161	164	2,028
竹 林	モウソウチク		面積								
			蓄積								
	マダケ		面積								
			蓄積								
	ホテイチク		面積								
			蓄積								
	メダケ		面積								
			蓄積								
	竹 林 計		面積								
			蓄積								
更 新 困 難 地	更新困難借上敷地		面積								
			蓄積								
	更新困難岩石地		面積								
			蓄積								
	更新困難風衝地		面積								
			蓄積								
	更新困難崩壊地		面積								
			蓄積								
	更新困難地 計		面積								
			蓄積								
未 立 木 地 等			面積								
			蓄積								
合 計			面積	30.8	91.7	98.48	174.89	338.50	369.54	189.57	59.37
			蓄積	8,275	28,277	39,948	68,695	145,235	162,681	96,824	29,733

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(4) 環境の森林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区分	林相	樹種	面積 蓄積	合計	1齢級	2齢級	3齢級	4齢級	5齢級	6齢級	7齢級
人工林	針葉樹	スギ	面積	194.51	0.14				0.92	0.72	0.37
			蓄積	123,625					251	218	133
		ヒノキ	面積	133.28							
			蓄積	55,207							
		マツ	面積	0.39							
			蓄積	89							
		その他針	面積								
			蓄積								
		小計	面積	328.18	0.14				0.92	0.72	0.37
			蓄積	178,921					251	218	133
	広葉樹	クスギ	面積	4.46						1.39	1.54
			蓄積	515						154	176
		クス	面積	0.05							
			蓄積	6							
		その他広	面積	9.12					0.83	3.84	
			蓄積	1,049					76	416	
		小計	面積	13.63					0.83	5.23	1.54
			蓄積	1,570					76	570	176
	人工林計		面積	341.81	0.14				1.75	5.95	1.91
			蓄積	180,491					327	788	309
天然林	広葉樹	クスギ	面積								
			蓄積								
		その他広	面積	279.15					0.04	2.13	0.90
			蓄積	34,873.00					3	227	105
		小計	面積	279.15					0.04	2.13	0.90
			蓄積	34,873					3	227	105
	天然林計		面積	279.15					0.04	2.13	0.90
			蓄積	34,873					3	227	105
竹林	モウソウチク		面積	1.57							
			蓄積								
	マダケ		面積	5.19							
			蓄積								
	ホテイチク		面積								
			蓄積								
	メダケ		面積								
			蓄積								
	竹林計		面積	6.76							
			蓄積								
更新困難地	更新困難借上敷地		面積								
			蓄積								
	更新困難岩石地		面積	0.02							
			蓄積								
	更新困難風衝地		面積								
			蓄積								
	更新困難崩壊地		面積	0.83							
			蓄積								
	更新困難地計		面積	0.85							
			蓄積								
未立木地等			面積	8.41							
			蓄積								
合計			面積	637.01	0.14				1.79	8.08	2.81
			蓄積	215,364					330	1,015	414

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(4) 環境の森林

(単位 面積:ha、蓄積:m³、束)

区 分	林 相	樹 種	面 積	8 齡 級	9 齡 級	10 齡 級	11 齡 級	12 齡 級	13 齡 級	14 齡 級	15 齡 級 以上	
			蓄 積									
人 工 林	針 葉 樹	スギ	面 積	1.50	1.54	7.22	34.06	45.19	56.87	35.09	10.89	
			蓄 積	641	716	3,828	19,417	27,959	37,339	24,258	8,865.00	
		ヒノキ	面 積	1.30	2.65	6.89	19.72	24.46	48.48	24.36	5.42	
			蓄 積	347	801	2,342	7,258	9,783	20,815	11,131	2,730.00	
		マツ	面 積			0.39						
			蓄 積			89						
		その他針	面 積									
			蓄 積									
		小計	面 積	2.80	4.19	14.50	53.78	69.65	105.35	59.45	16.31	
			蓄 積	988	1,517	6,259	26,675	37,742	58,154	35,389	11,595	
	広 葉 樹	クスギ	面 積	1.40	0.11		0.02					
			蓄 積	169	14		2					
		クス	面 積				0.05					
			蓄 積				6					
		その他広	面 積			4.30	0.15					
			蓄 積			538	19					
		小計	面 積	1.40	0.11	4.30	0.22					
			蓄 積	169	14	538	27					
	人 工 林 計		面 積	4.20	4.30	18.80	54.00	69.65	105.35	59.45	16.31	
			蓄 積	1,157	1,531	6,797	26,702	37,742	58,154	35,389	11,595	
天 然 林	広 葉 樹	クスギ	面 積									
			蓄 積									
		その他広	面 積		4.44	149.85	83.68	28.09	8.22	0.49	1.31	
			蓄 積		551	18,726	10,457	3,541	1,037	61	165	
		小計	面 積		4.44	149.85	83.68	28.09	8.22	0.49	1.31	
			蓄 積		551	18,726	10,457	3,541	1,037	61	165	
	天 然 林 計		面 積		4.44	149.85	83.68	28.09	8.22	0.49	1.31	
			蓄 積		551	18,726	10,457	3,541	1,037	61	165	
竹 林	モウソウチク	面 積										
		蓄 積										
	マダケ	面 積										
		蓄 積										
	ホテイチク	面 積										
		蓄 積										
	メダケ	面 積										
		蓄 積										
	竹 林 計		面 積									
			蓄 積									
更 新 困 難 地	更新困難借上敷地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難岩石地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難風衝地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難崩壊地	面 積										
		蓄 積										
	更新困難地 計		面 積									
			蓄 積									
未 立 木 地 等		面 積										
		蓄 積										
合 計		面 積	4.20	8.74	168.65	137.68	97.74	113.57	59.94	17.62		
		蓄 積	1,157	2,082	25,523	37,159	41,283	59,191	35,450	11,760		

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

2 県営林団地別面積

(1) 普通財産

経営区は各地域振興局別とする

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
1	鹿児島	新県行	五ヶ別府	4.30	1,980	100	鹿児島市	
2	鹿児島	新県行	岳雪降	33.30	11,579	76	鹿児島市	水かん 33.30
		計		37.60	13,559			
3	南薩	新県行	打釜谷	13.63	6,816	97	南九州市	水かん 13.63
4	南薩	新県行	大谷Ⅰ	2.43	0	0	南九州市	
5	南薩	新県行	次郎釜谷	4.42	0	0	南九州市	
		計		20.48	6,816			
6	鹿児島(旧伊集院)	新県行	大谷山	38.88	14,776	76	日置市	水かん 38.88
7	鹿児島(旧伊集院)	新県行	鐘掛山	25.79	13,157	100	日置市	水かん 25.79
		計		64.67	27,933			
8	北薩	昭和御大典記念	田原小陣	10.00	4,363	98	さつま町	水かん 10.00
9	北薩	紀元2600年記念	青山	59.51	28,383	94	薩摩川内市	水かん 59.51
10	北薩	紀元2600年記念	又四郎	12.87	5,322	85	薩摩川内市	
11	北薩	紀元2600年記念	大中口	4.97	2,954	100	薩摩川内市	
12	北薩	紀元2600年記念	湯之牟礼	19.37	8,853	86	薩摩川内市	水かん 6.57
13	北薩	新県行	滝之元	8.48	3,968	94	薩摩川内市	水かん 8.48
14	北薩	新県行	寄田片蓋	15.21	2,643	34	薩摩川内市	
15	北薩	新県行	高牧	8.80	2,965	96	薩摩川内市	
16	北薩	新県行	東横山	35.45	10,279	95	薩摩川内市	
17	北薩	新県行	砂元Ⅰ	7.60	3,454	100	薩摩川内市	水かん 7.60
18	北薩	新県行	砂元Ⅱ	9.30	4,344	97	薩摩川内市	水かん 9.30
19	北薩	新県行	野々瀬戸	4.46	1,948	90	薩摩川内市	
20	北薩	新県行	花ノ木	6.41	2,875	100	薩摩川内市	
21	北薩	新県行	戸屋Ⅰ	26.79	8,310	65	薩摩川内市	水かん 26.79
22	北薩	新県行	戸屋Ⅱ	12.71	4,641	82	薩摩川内市	水かん 12.71
23	北薩	新県行	造鹿倉	14.03	5,804	99	薩摩川内市	
24	北薩	新県行	山田水喰	0.37	157	1165	薩摩川内市	
25	北薩	新県行	仁当地Ⅱ	19.55	6,137	82	薩摩川内市	水かん 19.55
26	北薩	新県行	西平Ⅰ	6.42	3,840	98	薩摩川内市	水かん 6.42
27	北薩	新県行	西平Ⅱ	16.33	580	0	薩摩川内市	水かん 16.33

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
28	北薩	新県行	河除	16.47	9,235	100	薩摩川内市	水かん 16.47
29	北薩	新県行	宮見野Ⅰ	9.48	4,200	99	薩摩川内市	
30	北薩	新県行	宮見野Ⅱ	0.79	350	100	薩摩川内市	
31	北薩	新県行	宮見野Ⅲ	3.77	1,670	100	薩摩川内市	
32	北薩	新県行	浦之名盛水	4.80	2,213	100	薩摩川内市	
33	北薩	新県行	大平Ⅰ	10.71	4,736	100	さつま町	水かん 10.71
34	北薩	新県行	大平Ⅱ	1.36	674	100	さつま町	水かん 1.36
35	北薩	新県行	本田Ⅰ	10.66	5,067	105	さつま町	水かん 10.66
36	北薩	新県行	本田Ⅱ	5.93	2,167	75	さつま町	水かん 5.93
37	北薩	新県行	白岩Ⅰ	12.10	6,135	103	さつま町	水かん 12.10
38	北薩	新県行	白岩Ⅱ	4.04	2,048	100	さつま町	水かん 4.04
39	北薩	新県行	平川	39.73	16,649	81	さつま町	水かん 39.73
40	北薩	新県行	芋八重	28.31	11,540	69	さつま町	水かん 28.31
41	北薩	新県行	中道	6.38	1,982	94	さつま町	
42	北薩	新県行	大木場	6.22	2,659	100	薩摩川内市	水かん 6.22
43	北薩	新県行	洲垂	3.28	1,312	100	薩摩川内市	
		小計		462.66	184,457			
44	北薩	県有林	上平川	13.99	6,059	97	さつま町	水かん 13.99
		計		476.65	190,516			
45	北薩(旧出水)	新県行	獅子島	52.90	14,678	77	長島町	
46	北薩(旧出水)	新県行	御所浦	11.54	3,731	73	長島町	
47	北薩(旧出水)	新県行	鷹之首	10.83	3,868	79	阿久根市	水かん 10.83
48	北薩(旧出水)	新県行	犬山	8.53	2,667	82	出水市	水かん 8.53
49	北薩(旧出水)	新県行	樋之谷山下山	55.86	25,752	95	出水市	
50	北薩(旧出水)	新県行	樋之谷久木田山	47.55	20,590	93	出水市	土流 47.55
51	北薩(旧出水)	新県行	紫尾山Ⅰ	36.04	14,423	100	出水市	水かん 36.04
52	北薩(旧出水)	新県行	紫尾山Ⅱ	13.18	5,185	100	出水市	水かん 13.18
53	北薩(旧出水)	新県行	紫尾山Ⅲ	23.83	8,791	99	出水市	水かん 23.83
		小計		260.26	99,685			
54	北薩(旧出水)	県有林	上鯖渚	5.76	2,254	99	出水市	
55	北薩(旧出水)	県有林	犬山	96.03	43,271	82	出水市	水かん 96.03
56	北薩(旧出水)	県有林	紫尾山	93.78	36,490	93	出水市	水かん 93.78
57	北薩(旧出水)	県有林	山志比	26.25	15,673	92	出水市	水かん 26.25
		小計		221.82	97,688			

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
		計		482.08	197,373			
58	始良・伊佐(旧大口)	新県行	前目池田	48.56	15,443	94	伊佐市	
59	始良・伊佐(旧大口)	紀元2600年記念	十曾Ⅰ	8.36	3,130	100	伊佐市	水かん 8.36
60	始良・伊佐(旧大口)	新県行	十曾Ⅱ	5.10	1,756	100	伊佐市	水かん 5.10
61	始良・伊佐(旧大口)	新県行	尾元草	33.77	12,902	99	伊佐市	水かん 33.77
62	始良・伊佐(旧大口)	新県行	渡瀬口	10.00	3,693	96	伊佐市	水かん 10.00
63	始良・伊佐(旧大口)	新県行	北平	23.56	4,598	45	伊佐市	水かん 23.56
64	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅱ	35.59	5,869	36	伊佐市	水かん 35.59
65	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅲ	44.90	13,755	63	伊佐市	水かん 44.90
66	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅳ	33.19	5,998	46	伊佐市	水かん 33.19
67	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅴ	65.80	27,713	96	伊佐市	水かん 65.80
68	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅵ	7.15	2,395	100	伊佐市	水かん 7.15
69	始良・伊佐(旧大口)	新県行	上場Ⅶ	5.51	1,466	100	伊佐市	水かん 5.51
		計		321.49	98,718			
70	始良・伊佐	紀元2600年記念	北山下水流Ⅰ	3.77	2,072	99	始良市	水かん 2.28
71	始良・伊佐	新県行	北山下水流Ⅱ	4.39	1,603	96	始良市	水かん 4.39
72	始良・伊佐	紀元2600年記念	真黒平	7.74	3,085	75	始良市	水かん 6.55
73	始良・伊佐	新県行	福山大河内	14.25	8,280	99	霧島市	水かん 14.25
74	始良・伊佐	新県行	稲葉崎車場Ⅰ	33.37	3,904	26	湧水町	水かん 33.37
75	始良・伊佐	新県行	稲葉崎車場Ⅱ	8.10	0	0	湧水町	水かん 8.10
76	始良・伊佐	新県行	荒平Ⅰ	8.36	3,400	99	湧水町	
77	始良・伊佐	新県行	荒平Ⅱ	3.65	1,446	100	湧水町	
78	始良・伊佐	新県行	後川内	10.76	4,170	86	湧水町	
79	始良・伊佐	新県行	川路丸	7.71	3,413	100	湧水町	
80	始良・伊佐	新県行	佐賀利山	37.36	15,224	97	霧島市	水かん 34.99
81	始良・伊佐	新県行	鳥ヶ池	4.85	2,175	80	霧島市	
82	始良・伊佐	新県行	西光寺	3.70	1,616	100	霧島市	土流 1.03
83	始良・伊佐	新県行	五次郎原Ⅰ	0.91	486	100	霧島市	
84	始良・伊佐	新県行	五次郎原Ⅱ	22.29	2,077	22	霧島市	
85	始良・伊佐	新県行	苫ヶ平Ⅰ	16.57	7,432	99	霧島市	
86	始良・伊佐	新県行	苫ヶ平Ⅱ	3.47	1,222	99	霧島市	
87	始良・伊佐	新県行	苫ヶ平Ⅲ	1.08	335	100	霧島市	
88	始良・伊佐	新県行	苫ヶ平Ⅳ	3.06	1,363	100	霧島市	水かん 3.06
89	始良・伊佐	新県行	苫ヶ平Ⅴ	1.19	462	100	霧島市	

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
90	始良・伊佐	新県行	柿木浜弓場Ⅰ	5.46	2,282	98	霧島市	
91	始良・伊佐	新県行	高木	4.97	1,665	95	霧島市	
		小 計		207.01	67,712			
92	始良・伊佐	県有林	福山(福山)	105.85	43,715	93	霧島市	水かん 105.85
93	始良・伊佐	県有林	福山(国分)	379.45	150,547	91	霧島市	水かん 377.20
94	始良・伊佐	県有林	牧園(霧島)	140.12	60,846	92	霧島市	水かん 118.89
95	始良・伊佐	県有林	牧園(湧水)	11.35	4,848	95	湧水町	水かん 11.35
		小 計		636.77	259,956			
		計		843.78	327,668			
96	大 隅(旧大隅)	新県行	泉出Ⅱ	3.34	2,100	100	志布志市	
97	大 隅(旧大隅)	新県行	中島	16.69	7,537	83	志布志市	
		小 計		20.03	9,637			
98	大 隅(旧大隅)	移管県有林	志布志	150.78	80,046	95	志布志市	水かん 126.87
		小 計		150.78	80,046			
		計		170.81	89,683			
99	大 隅	新県行	宇都	66.59	14,904	36	鹿屋市	水かん 52.30
100	大 隅	紀元2600年記念	後田南長谷	4.65	1,575	80	肝付町	
101	大 隅	新県行	馬籠下り	7.84	4,569	94	南大隅町	
		小 計		79.08	21,048			
102	大 隅	県有林	高隈(輝北)	138.57	50,306	58	鹿屋市	水かん 138.57
103	大 隅	県有林	高隈(鹿屋)	52.17	20,886	76	鹿屋市	水かん 52.17
104	大 隅	県有林	市成	145.59	42,286	55	鹿屋市	水かん 145.59
105	大 隅	県有林(分収)	市成(分収林)	19.12	9,498	100	鹿屋市	水かん 19.12
106	大 隅	県有林	万九郎	737.52	234,530	50	肝付町	水かん 737.52 保健 737.52
107	大 隅	県有林	甫与志	173.80	54,699	51	肝付町	水かん 173.80 保健 173.80
108	大 隅	県有林	姫門	202.55	79,320	80	肝付町	水かん 202.55 保健 202.55
109	大 隅	県有林	岸良	196.83	64,901	62	肝付町	水かん 94.04 土流 89.13 保健 188.71
110	大 隅	県有林	六郎館	353.39	128,079	70	肝付町	土流 353.39 保健 353.39

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
111	大 隅	小 計		2,019.54	684,505			
		移管県有林	大始良	54.68	8,028	62	鹿屋市	
		計		2,153.30	713,581			
112	熊 毛	新県行	安城中割	118.53	50,570	63	西之表市	
		小 計		118.53	50,570			
113	熊 毛	県有林	今年川	29.72	4,968	25	西之表市	水かん 29.72
114	熊 毛	県有林	伊関	92.46	20,354	19	西之表市	水かん 92.46
								保健 92.46
115	熊 毛	県有林	中種子	30.81	12,894	58	中種子町	水かん 30.81
		小 計		152.99	38,216			
		計		271.52	88,786			
	合 計	県 行 造 林	昭和御大典記念	10.00	4,363	－		
			紀元2600年記念	121.24	55,374	－		
			新県行	1,460.57	520,398	－		
			計	1,591.80	580,135			
		県 有 林	純県有林	3,025.99	1,076,926	－		
			移管県有林	205.46	88,074	－		
			分収林	19.12	9,498	－		
			計	3,250.56	1,174,498			
		合 計		4,842.36	1,754,633			

注1: 県行造林の土地所有者名は県行造林契約書に明記してある所有者名である(市町村は除く)。

注2: 「地籍実施状況」における△印は団地の一部の筆において地籍が完了したものである。

注3: 「登記簿上の地上権設定の有無」においては一筆でも地上権が設定されていないものは×印にしてある。

注4: 四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

(2) 行政財産

経営区は各事業所別とする

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
1	鹿児島	県有林	池之迫	9.69	4,393	94	鹿児島市	水かん 5.04 干害 4.63
2	鹿児島	県有林	臼田	14.46	5,128	85	〃	水かん 11.35 干害 3.11
3	鹿児島	県有林	上ノ原	6.88	2,708	88	〃	干害 6.88
4	鹿児島	県有林	大谷	10.00	2,914	43	〃	干害 10.00
5	鹿児島	県有林	瀬戸	18.77	7,815	81	〃	干害 18.77
6	鹿児島	県有林	秋吉	13.82	5,310	86	〃	干害 13.82
7	鹿児島	県有林	小原	19.61	6,632	60	〃	干害 19.61
8	鹿児島	県有林	上ノ丸	6.36	2,388	75	〃	干害 6.36
9	鹿児島	県有林	芝ヶ迫	6.49	2,473	94	〃	干害 6.49
10	鹿児島	県有林	餅ヶ尾	6.49	2,467	76	〃	干害 6.49
11	鹿児島	県有林	中原山	7.41	3,335	84	〃	干害 7.41
12	鹿児島	県有林	黒岩	5.31	2,062	70	〃	干害 5.31
13	鹿児島	県有林	大平	7.28	2,760	77	〃	干害 7.28
計				132.57	50,385			
14	南薩	県有林	藤之尾	12.16	3,529	67	南九州市	干害 12.16
計				12.16	3,529			
15	北薩	県有林	早谷	9.41	4,507	100	さつま町	水かん 9.41
16	北薩	県有林	百次	18.50	5,800	55	薩摩川内市	干害 18.50
計				27.91	10,307			
17	始良・伊佐	県有林	北平Ⅰ	5.61	2,993	100	伊佐市	干害 5.61
18	始良・伊佐	県有林	北平Ⅱ	4.46	1,889	88	伊佐市	干害 4.46
計				10.07	4,882			
19	始良・伊佐	県有林	瀧ノ上	18.36	5,514	59	湧水町	干害 18.36
20	始良・伊佐	県有林	堂山	7.16	2,874	88	霧島市	土流 4.86 干害 2.30
21	始良・伊佐	県有林	関	4.84	2,497	90	〃	干害 4.84

番号	経営区	県有県行別	団地名	面積 (ha)	蓄積 (m3)	人工 林率 %	関係市町村	制限林の 種類・面積
22	始良・伊佐	県有林	堀切	11.56	6,062	90	〃	干害 11.56
23	始良・伊佐	県有林	牟田山	15.53	9,794	98	始良市	干害 15.53
24	始良・伊佐	県有林	兼松	14.26	4,812	67	湧水町	干害 14.26
25	始良・伊佐	県有林	寺師	9.51	3,606	57	始良市	干害 9.51
		計		81.22	35,159			
26	大隅	県有林	黒棚	5.92	2,205	82	曾於市	干害 5.92
		計		5.92	2,205			
27	大隅	県有林	市成	11.18	4,189	89	鹿屋市	干害 11.18
		計		11.18	4,189			
28	熊毛	県有林	納官・牧川	355.95	104,708	35	中種子町	干害 355.95
		計		355.95	104,708			
		合 計		636.98	215,364			

注:四捨五入の関係で合計と内訳の計は一致しない。

県営林の現状と第13次県営林経営計画の概要

No.1

現 状

1 県営林の設置目的

県の基本財産を造成し、民有林造成の模範的な役割を果たすとともに、地域林業の振興・発展に寄与する

2 県営林の概要

県営林 135団地 5,479ha

普通財産 107団地 4,842ha

県有林 15団地 3,251ha
明治36年旧西之表町等に樟脳模範林377haを設定

県行造林 92団地 1,592ha

◇ 昭和御大典記念公有林野県行造林

背景：昭和御大典(昭和3年11月)記念
根拠：「昭和御大典記念公有林野県行造林条例」(昭和4年10月)

対象：荒廃した市町村有林野(大島郡を除く)
当初：28契約692haを設定(S3～S17まで)
(1団地 10ha)

◇ 紀元二千六百年記念民有林野県行造林

背景：紀元二千六百年記念
根拠：「紀元二千六百年記念民有林野県行造林規程」(昭和16年8月)

対象：民有林の未立木地
当初：17契約215ha創設直後に太平洋戦争開始
(8団地 121ha)

◇ 新県行造林

背景：戦後の木材需要に対応する拡大造林施策
根拠：「分収造林特別措置法」(昭和33年制定)
対象：昭和33年から分収林事業を始めたもの
(83団地 1,461ha)

行政財産 28団地 637ha

環境の森 28団地 637ha

背景：平成5年の集中豪雨や、異常小雨等による森林災害や渇水の発生等の自然災害の多発
対象：手入れの行き届いていなかった、水源涵養機能や山地災害防止機能の高度発揮が求められる森林を地域のモデル林として県有林化
設置：県内の主要な河川流域(8流域)、11市町の森林を購入(H9～H14)。

※四捨五入の関係で計は一致しない

第13次長期計画(R8～R12)の概要

1 基本方針

○ 間伐等の森林整備を計画的に実施するとともに、高性能林業機械等による木材生産や路網整備、ICT等の先端技術を活用した情報管理など、効率化、省力化、コスト縮減に取り組み、健全な森林の育成と木材の安定供給を図る。

○ 森林資源の循環利用を推進するため、主伐に当たっては、「主伐・再造林一貫作業」により人工林伐採跡地の適切な更新を図る。

○ 地域特性や森林資源の育成状況などに応じて、広葉樹林化や長伐期化等、多様な森林整備に取り組み、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る。

○ 整備の考え方

【共通】

■ 森林の生育状況や立地条件等を勘案しながら主伐に積極的に取り組むこととし、主伐・再造林一貫作業システム等による確実な更新を行い、条件が悪く複層林化・広葉樹林化が望ましい人工林については、主林木の収穫と林相の転換を図るため、択伐等により広葉樹の侵入を促していく。

■ 水源の涵養や山地災害防止など森林の有する公益的機能の高度発揮や、木材の安定供給を図るため、再造林後の下刈等の保育作業を確実に実施し、計画的な利用間伐等を実施する。

■ 傾斜や作業システムに応じ、林道と森林作業道を適切に組み合わせた路網の整備を推進し、木材の効率的な運搬のための改良等を実施する。

■ 省力化・低コスト化を図るため、ICT等の先端技術を活用したスマート林業等に積極的に取り組む。

【県有林】

■ 伐期に達した森林は、生育状況等を勘案し、一貫作業システムにより主伐、再造林を行う。また、木材の安定供給とともに森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、再造林後の下刈り等の保育作業は確実に実施する。

■ 長伐期施業林分については、引き続き利用間伐等の森林整備を実施し、生育状況によっては、複層林化・広葉樹林化を検討し、多様で健全な森林へ誘導していく。

【県行造林】

■ 契約期限を迎える森林が増加してきていることから、生育状況を確認した上で伐採後の再造林対策にも配慮しながら土地所有者と協議を行い、主伐を実施する場合は、土地所有者による伐採後の再造林を促していく。

■ 再造林が見込めない箇所については、複層林化・広葉樹林化に向けた更新方法も検討するなど森林の有する公益的機能の維持を図る。

【環境の森】

■ 計画的な森林整備により水源の涵養機能や山地災害防止機能の高度発揮を図るとともに、青少年や森林ボランティア団体、企業等の多様な主体による森林・林業体験学習や社会貢献の場としての活用を推進する。

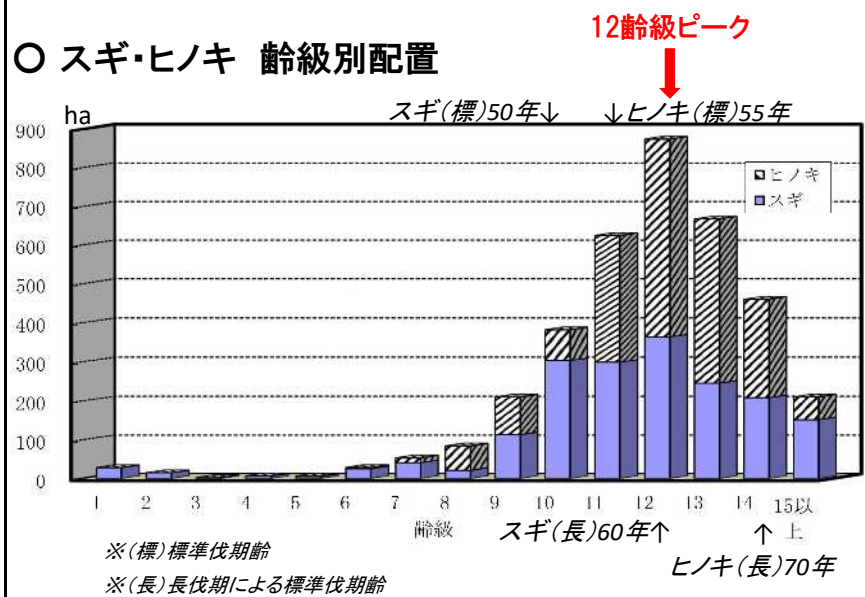
(参 考 資 料)

○ 森林資源の推移

	第12次計画(R3～R7)		第13次計画(R8～R12)	
	面積(ha)	蓄積(千m3)	面積(ha)	蓄積(千m3)
県有林	3,245	1,115	3,251	1,174
県行造林	1,911	740	1,592	580
環境の森	637	203	637	215
合計	5,793	2,059	5,479	1,970
備考	※ 県有林の面積及び蓄積増の主な理由は、西之表市の地籍調査結果による。 ※ 県行造林の面積及び蓄積減の主な理由は、主伐等に伴う契約解除による。			

※四捨五入の関係で計は一致しない

○ スギ・ヒノキ 齢級別配置



○ 樹種別面積、蓄積

単位: ha, 千m3

区 分		県 有 林	県 行 造 林	環 境 の 森 林	計
スギ	面 積	1,296	336	195	1,826
	蓄 積	730	210	124	1,063
ヒノキ	面 積	808	879	133	1,820
	蓄 積	320	352	55	727
マツ・その他針	面 積	7	5	0	13
	蓄 積	1	1	0	2
広葉樹	面 積	999	137	293	1,429
	蓄 積	124	17	36	178
計	面 積	3,110	1,357	621	5,088
	蓄 積	1,174	580	215	1,970
その他	面 積	140	235	16	391
	蓄 積	-	-	-	-
合計	面 積	3,251	1,592	637	5,479
	蓄 積	1,174	580	215	1,970

県営林の現状と第13次県営林経営計画の概要

No.2

現 状

3 県営林における森林整備事業実績(R3～R7)

(1)第12次県営林経営計画の達成状況

区 分	計画 (ha)	実績(ha)	実行率
造林	40.23	28.24	70.2%
保育（下刈り・除伐）	60.58	54.20	89.5%
保育（間伐）	22.66	9.06	40.0%
搬出間伐	323.87	200.42	61.9%
主伐	197.23	352.14	178.5%

※ 保育間伐の実績の9.06haは環境パートナーズ協定によるもの

(2)搬出間伐及び主伐 年度別実施状況

区 分	R3	R4	R5	R6	R7	計	
搬出間伐	計画	50	71	58	78	67	324
	実績	52	56	42	30	20	200
	実行率	104%	79%	73%	39%	29%	62%
主 伐	計画	22	40	42	42	52	197
	実績	42	62	82	84	81	352
	実行率	190%	157%	197%	203%	156%	179%

(3)伐採収入計画と実績

区 分	計画 (千円)	実績(千円)	実行率
搬出間伐	141,616	160,354	113.2%
主伐	115,940	571,212	492.7%
計	257,556	731,566	284.0%

【第12次計画の重点事項の検証と課題】

○ 間伐の計画的な実施

・搬出間伐は概ね実施できた(62%)

・伐採収入は計画を上回った(113.2%)

⇒ 間伐対象林分は減少しているが、必要な林分においては、引き続き計画的な間伐の実施が必要

○ 主伐及び再造林の実施

・主伐に当たっては、ドローンを用いたUAV撮影や地上レーザー測量を活用して森林調査を行った

・県行造林については、土地所有者による再造林の同意を得た上で主伐を実施した

【県有林】主伐: 31ha(20千㎡) ⇒ 再造林: 28ha

⇒ 再造林後の下刈、間伐等の保育作業の確実な実施が必要

【県行造林】主伐: 249ha(180千㎡) ⇒再造林: 109ha(R7.12末時点)

⇒ 引き続き土地所有者による確実な再造林の実施体制の整備が必要

○ 基盤整備の充実

・素材運搬用トラックが通行可能な基幹路網の整備に努めた (R7末:42m/ha)

⇒ 基幹路網に加え、細部路網(森林作業道)の整備が必要

第13次長期計画(R8～R12)の概要

2 計画の重点事項

(1) 主伐・再造林の推進

○ ICT等の先端技術を活用した森林情報や木材の生産管理などスマート林業等による作業の効率化、省力化、コスト縮減を図り、再造林の確実な実施により森林資源の循環利用を推進

○ 県有林における主伐・再造林一貫作業及び再造林後の下刈等の保育作業の確実な実施

○ 県行造林における伐採後の再造林対策にも配慮した土地所有者との協議を行い、主伐を実施する場合は土地所有者による再造林を促進

(2) 間伐の計画的な実施

○ 間伐を必要とする林分における計画的な間伐の実施及び間伐材の有効活用による木材の安定供給

○ 国有林や大規模森林所有者との民・国連携等による森林整備の推進

(3) 路網整備の推進

○ 林道と森林作業道を適切に組み合わせた路網整備の推進

○ 車両の大型化、円滑な走行に対応した既設作業道の林道規格への改良等

主伐・再造林の推進と計画的な間伐実施等により、民有林の模範となる経営に努め、森林資源の循環利用の促進に取り組む。

3 計画事項

県森林・林業基本計画期間

第13次経営計画

西暦(令和)

2021 R3

2022 R4

2023 R5

2024 R6

2025 R7

2026 R8

2027 R9

2028 R10

2029 R11

2030 R12

県目標値

123

127

130

135

138

142

142

150

県営林計画量(立木材積)

2.8

2.9

3.0

3.1

3.2

3.4

3.4

3.4

3.4

3.4

※県森林・林業基本計画、未来の森林づくり推進プラン中間目標値

※県有林の人工林蓄積量は、県全体の1.6%

※県営林の素材利用率は、約70%

第12次計画

伐採量 15万㎡

利用間伐 4.5万㎡ 324ha

主伐 10.5万㎡ 197ha

整備目標 基幹路網密度 50m/ha + 細部路網密度 200m/ha

113%

33%

162%

第13次計画

伐採量 17万㎡

利用間伐 1.5万㎡ 100ha

主伐 15.5万㎡ 318ha

整備目標 基幹路網密度 50m/ha + 細部路網密度 200m/ha

(参考資料)

○ 計画事項比較

区分	第12次計画 (R3～R7)	第13次計画 (R8～R12)
主伐計画	県有林 49ha(32.5千㎡) 県行造林 148ha(72.9千㎡) 計 197ha(105.4千㎡) 主伐期に達した県有林と計画期間内に契約期間満了を迎え、収益が見込める一部の県行造林について計画	県有林 97ha(54.7千㎡) 県行造林 221ha(100.1千㎡) 計 318ha(154.8千㎡) 主伐期に達した県有林と計画期間内に契約期間満了を迎え、収益が見込める一部の県行造林について計画
間伐計画 (利用間伐)	324ha(44.9千㎡)	100ha(15.3千㎡)
(保育間伐)	23ha	0ha
計画調査を基に、前期実行量(利用間伐 252ha、保育間伐 35ha)及び収支計画を考慮し決定	計画調査を基に、森林の生育状況及び収支計画を考慮し決定	
造林計画	新植 40ha	新植 97ha
保育(下刈り、除伐等)計画	下刈 50ha 除伐つる切り 0ha 除伐 11ha 人工林の齢級配置は11齢級がピークであることから主に利用間伐を計画	下刈 147ha 除伐つる切り 11ha 除伐 0ha 主伐が増加してきていることから主に再造林後の下刈を計画
林道・作業道等開設計画	基幹路網開設 9,300m 細部路網開設 32,387m 素材運搬用トラックが通行可能な基幹路網密度は 50m/haを目標とする。 フォワーダ等の林業機械の走行を想定した細部路網密度は、200m/haを目標とする。 R2年度末林内路網密度(37m/ha)	基幹路網開設 2,280m 細部路網開設 16,300m 素材運搬用トラックが通行可能な基幹路網密度は 50m/haを目標とする。 フォワーダ等の林業機械の走行を想定した細部路網密度は、200m/haを目標とする。 R7年度末林内路網密度(39m/ha)

○ 伐採収入計画 単位:千円

区 分	R8	R9	R10	R11	R12	計
搬出間伐収入	13,257	16,324	17,367	19,251	16,654	82,853
主伐収入	87,887	85,335	78,342	72,743	77,137	401,444
計	101,144	101,659	95,709	91,994	93,791	484,297

林道 林道 一般車両の走行も想定し安全施設を備えた道

林業専用道 林業専用道 10t積トラック等の走行を想定した必要最小限の構造の道

森林作業道 森林作業道 フォワーダ等の林業機械の走行を想定した森林施業用の道

基幹路網

細部路網

林野庁HPより